

長野県塩尻市 塩尻MaaS・自動運転協議会

令和7年度 第2回

2026年3月26日 10:00~12:00

協議会次第

1	開会	5分
2	会長・座長挨拶	5分
3	議事 令和7年度実証事業について	
	(1) 自動運転事業	60分
	(2) MaaS事業	40分
4	その他	5分
5	閉会	5分

計：120分

会長・座長挨拶

会長

塩尻市副市長 石坂 健一

座長

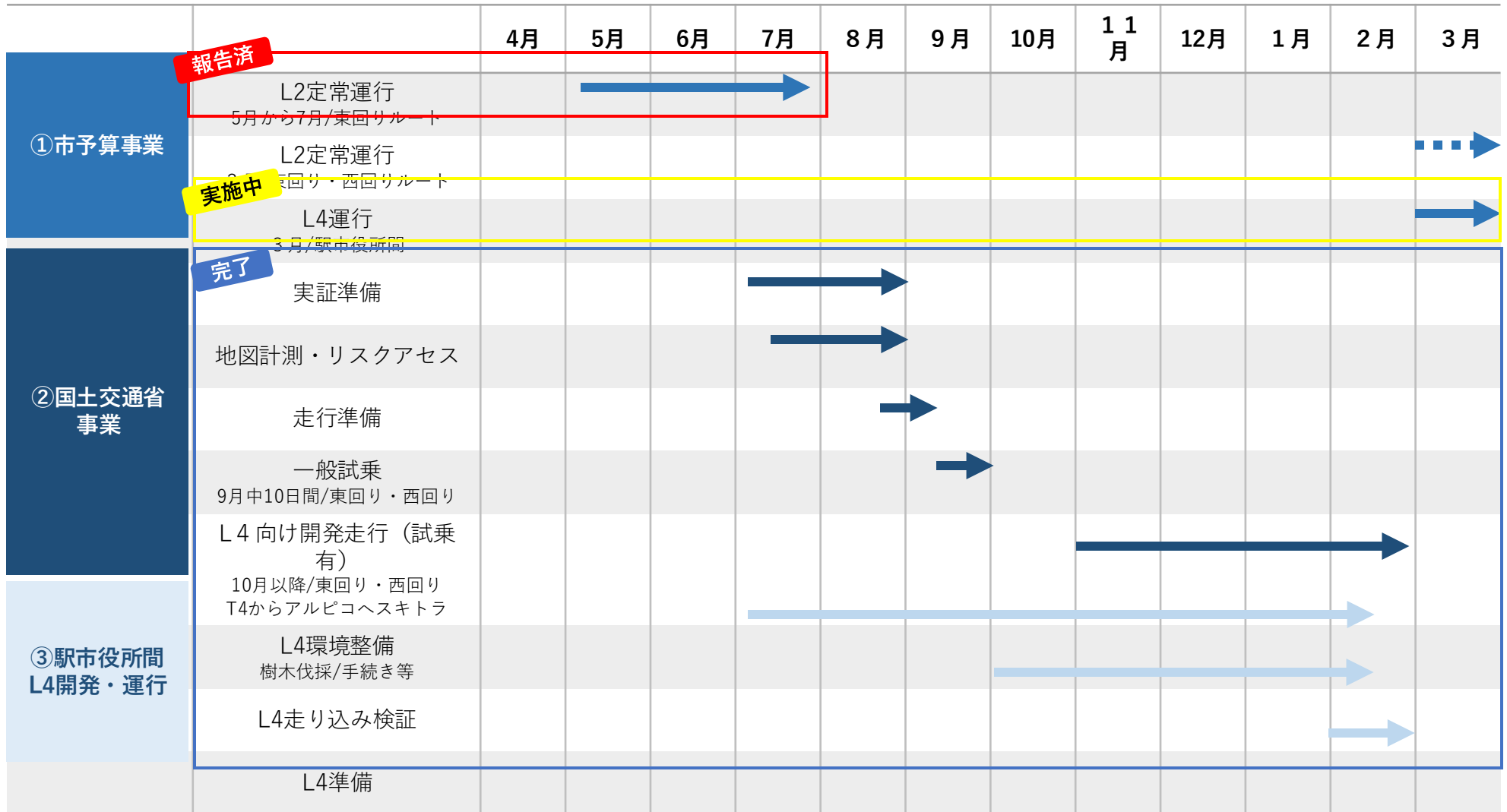
信州大学 特任教授 不破 泰

議事
令和7年度実証事業の結果報告について

自動運転

令和7年度自動運転事業 概要

事業全体スケジュール



概要

地域住民の移動利便性向上、ドライバー不足解消のため、将来的なレベル4エリア拡大に向けたレベル2運行実証を実施するもの。あわせて昨年度実施した小売連携や寄付金等の事業性確立検証を実施する。

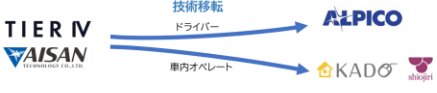
運行ルート



実施内容



▲ティアフォー製Minibus 2.0



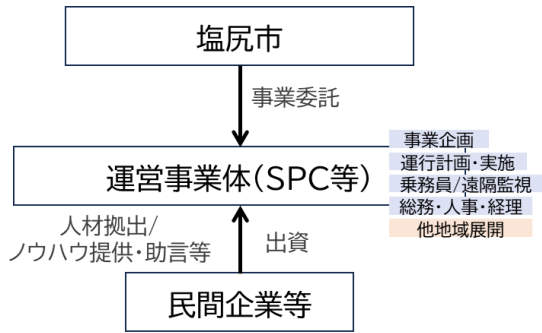
▲アルピコ・KADOによる運行



▲小売連携・寄付金・広告・協賛金による事業性確立検証▲



▲新規ルート上の事業者連携▲



▲運営事業体構築検討

経営面に関する検証結果

- ✓ 経営面に関する検証項目を3点設定
- ✓ いずれも目標値達成となった

検証内容と目標値

検証結果

検証項目①

乗車率の向上

- 【目的】
- レベル4 サービス実装時の乗車率向上、収益性向上
- 【検証内容】
- 移動実態と移動ニーズを踏まえたルート設定が乗車率向上につながるため、再利用意向調査に基づき測定
 - 目標値：60%

- 【達成】
- 検証結果：92%
 - 本年度のL2の運行ルートをもとに再利用希望は「利用したい」または「どちらかという利用したい」と答えた割合は、約92%となった。

検証項目②

事業費確保

- 【目的】
- レベル4 サービス実装時の乗車率向上、収益性向上
- 【検証内容】
- 対外的な自動運転事業のブランド化を図り、継続的な寄付等の獲得可能性を測定する
 - 目標値：ガバメントクラウドファンディングによる寄付額500万円

- 【達成】
- GCF寄付額：543万円
 - GCFはふるさと納税の制度改正に伴い、寄付時期が9月と12月に分散することを見越し、期間を分けた募集を実施し、目標達成に至った。

検証項目③

運行体制の確立

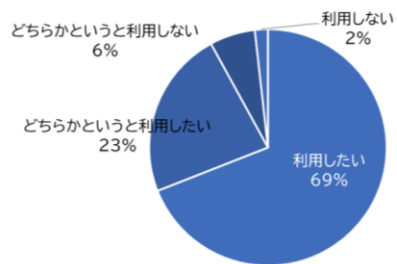
- 【目的】
- レベル4 定常運行に向けた運行の円滑化、属人性の排除
- 【検証内容】
- レベル4 運行オペレーション及びシステムの簡素化、地域人材だけで緊急事態も含めた自動運転運行オペレーションを全て担うことができるか検証
 - 目標値：検証実施

- 【達成】
- 地域人材がレベル4 定常運行を担うことを想定したオペレーション実証を実施。運行主任者1名が複数役職を兼任する形での運行は可能であることがわかった。一方で複数の課題点・改善点が見つかり、今後もオペレーションをさらに既存のバス運行に近づけるため、マニュアルを作成した。今後は地域人材が担えるような業務の簡素化を推進していく。

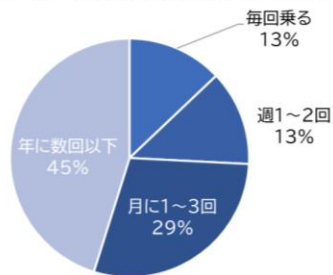
検証項目① 乗車率の向上

アンケート結果概要

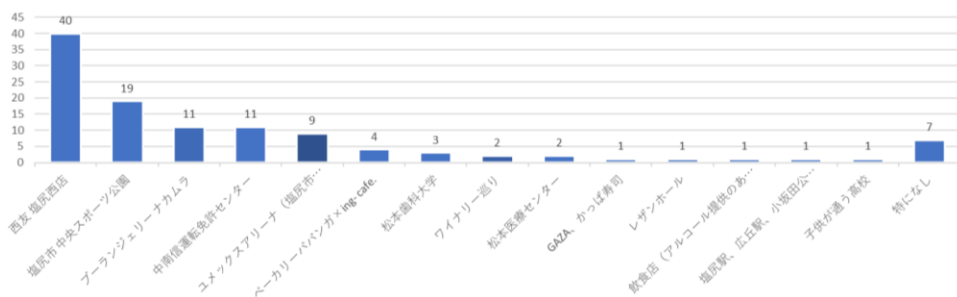
自動運転バスを再度利用したいと思いますか



週3日程度、運行した場合に想定される利用頻度を教えてください



将来的に自動運転バスの路線が増えた・延伸した場合どこの店舗・施設に行きたいですか



検証結果と今後の改善

■ 住民ニーズに基づいた運行ルート設計による乗車率の向上 (L2における再利用希望調査)

住民ニーズに基づいた運行ルート設計による乗車率の向上を掲げる中で、本年度のL2の運行ルートをもとに再利用希望調査を行った。結果、「利用したい」または「どちらかという util したい」と答えた割合は、約92%となった。

■ 地域住民を対象とした本年度ルートにおける利用頻度調査

本年度の運行ルートで地域住民を対象とした週3日程度運行した場合の利用頻度について、「年に数回以下」が45%と最も多く、次いで「月に1~3回」が29%、「週1~2回」「毎回乗る」がそれぞれ13%となっている。今後、地域交通サービスとして社会実装するにあたり、「週1~2回」「毎回乗る」地域住民を増やしていく必要がある。

今後の改善

利用頻度を増やすためにはニーズにあったルート設定及び停留所の設定が必要となる。将来的に自動運転バスの路線が増えた・延伸した場合に訪れたい店舗、施設について尋ねたところ、「西友塩尻西店」がもっとも多い。同店舗は今年度新たに設定した西ルート上にあることから、新たな停留所の設定を検討し、乗車率の向上を図る。

検証項目② 事業費確保

実施結果

【第2弾】「次世代交通がもたらす誰もが安心して便利に暮らせる地域社会への変革」レベル4無人自動運転バスサービス社会実装プロジェクト

カテゴリ:まちづくり



寄付金額 **2,732,700円**



目標金額:2,000,000円

達成率	支援人数	終了まで
136.6%	135人	35日 / 90日

長野県塩尻市(ながのけん しおじりし)

♡ お気に入り

ふるさと納税で応援

お礼の品を選んでこのプロジェクトへ寄付をする

「次世代交通がもたらす誰もが安心して便利に暮らせる地域社会への変革」レベル4無人自動運転バスサービス社会実装プロジェクト

カテゴリ:まちづくり



寄付金額 **2,702,500円**



目標金額:3,000,000円

達成率	支援人数	終了まで
90%	174人	受付終了

長野県塩尻市(ながのけん しおじりし)

♡ お気に入り

このプロジェクトは終了しました

令和7年度実績

検証結果と今後の改善

■ 対外的な自動運転事業のブランド化を図り、継続的な寄付等の獲得可能性の検証

ガバメントクラウドファンディング※を活用し、「自動運転バス社会実装プロジェクト」をテーマとした寄付募集を実施。令和7年度309名から543万円の寄付が集まった。

ふるさと納税の制度改正に伴い、寄付時期が9月と12月に分散することを見越し、期間を分けた募集を実施した。あわせて募集記事の内容を精査し、自動運転事業への想いやこれまでの成果を具体的に掲載することで寄付者への訴求力を高めた。その結果、前年度の寄付者数146人に対し、今年度は309人と倍増した。

※自治体が抱える問題解決のため、寄附金の使い道をより具体的にプロジェクト化し、そのプロジェクトに共感した人たちから寄附を募る仕組み

今後の改善

寄付単価減の影響により総額は前年度783万円を下回ったものの、寄付者数の増加は、多くの方から事業内容への賛同をいただいた結果であると考えます。

次年度以降も寄付募集を通じた資金確保に取り組むとともに、多額の寄付を獲得した際には基金へ積み立て、次年度以降の事業に柔軟に活用できる仕組みの構築を検討する。

検証項目③ 運行体制の確立

実施結果

実施日	12/18(木)、19(金)	
検証事項	<ul style="list-style-type: none"> 運行当事者が実際にオペレーションを実行可能か 運行主任者1人でオペレーションを実行可能か オペレーションに抜け漏れや改善点はないか オペレーションは展開しやすい一般化されたものか 	
検証方法	<ul style="list-style-type: none"> 東西ルートを実行する際のオペレーションを1日通して実際に行う 運行管理者、運行主任者を仮想で設置し、点検簿等の資料記入も行う L2実証車両を仮想のL4車両と見なし、運行主任者が乗車してシステム監視等を行う 	
体制	運行管理者	宮坂 (振興公社)
	運行主任者、保安員、現場措置業務実施者、補助員	太田 (アルピコ) ※4役兼任
	L2実証チーム	アイサン (技術支援) 振興公社 (データ取得等) アルピコ (セーフティドライバー)
	記録	

当日の様子



運行管理者による運行主任者の点呼

運行主任者席での運行状態の監視

点呼簿

12月18日 (木) 12月19日 (金)

日付: 2025年 12月 18日

車両コード	社員コード	担当者	出勤状況	点呼開始時刻	終了点呼時間	出庫時アルコール検査結果	帰庫時アルコール検査結果
0000		例太郎	出勤済み	6:30	16:00 (11/1)	0.000 ✓	0.000 ✓

宮坂 太郎 (印) 075-5800 (06) 28
 例太郎 (印) 075-5800 (06) 28
 075-5800 (06) 28

当日記入した点呼簿

検証項目③ 運行体制の確立

実施結果

点呼

運行管理者
運行主任者
運行保安員
現場措置
業務実施者
補助員

2026/2/27時点

運行前

点呼

車両点検

システム点検

運行監視、操作

運行中

アナウンス

乗客補助

トラブル対応

システム終了

運行後

運行後車両点検

報告、点呼

①運行主任者は集合時間に点呼場所に向かい、運行管理者が以下の作業を行って点呼簿を記入する

- ・本人確認（免許証や保険証を利用）
- ・アルコール検知（検知器を利用）
- ・体調確認等

①点呼簿

車両コード	社員コード	乗務員	出勤状況	点呼開始時刻	終了時刻	酒酔検知結果	検知結果	検知結果
8000	0011000	田中 浩二		6:30	16:00	0.000	0.000	0.000

②乗務予定表で運行主任者の1日のスケジュールを確認する

③運行管理者が運行用資材を運行主任者に渡し、乗車前の点検を指示する

③運行用資材



検証結果と今後の改善

■ 地域人材活用とコスト低減に向けたKADOオペレーター等による運行体制の確立

運行主任者1名で複数役職を兼任する形での運行は可能な一方で、オペレーションを既存のバス運行に近づけることや、システム改善が必要であることがわかった。複数の課題点・改善点が見つかったため、今後もオペレーションをさらに既存のバス運行に近づけるとともに、システム改善も進めて定常運行の体制を整備する必要があり、まず今年度においては実証をとおして、オペレーションの各工程を分かりやすく説明するマニュアルを作成した。

今後の改善

自動運転バスの定常運行に向けては、初期・運行コストが高額であり、長期的な資金確保が困難、交通事業者においてドライバー不足によるセーフティドライバーや特定自動運行主任者の確保が難しいなど、様々な課題が生じている。地域人材で特定自動運行を実施できる体制を構築することで運営・運行課題の解決可能性が高まる。まずは本マニュアルをベースに現オペレーションで必要な作業を精査し、地域人材が担えるような業務の簡素化を図っていく。

その他実施事項 小売連携

- ✓ カインズ・デリシアを目的地とした自動運転レベル2走行ルートを設定し、一般試乗を実施
- ✓ 自動運転で買い物に来た方には両店舗から200ポイントプレゼントキャンペーンを開催、あわせて両店舗で買い回りを実施した方にはノベルティプレゼントを実施

共同広告・参加者の様子



▲カインズ製作ポスター



▲カインズ塩尻店内周知 ▲デリシア店内での周知

参加者・企業のコメント



市内 親子連れ

毎回、楽しく乗っています。回を重ねるごとにできることが増えていて、今日はロータリーで車線変更したことに感動しました。乗り心地も良くなっていました。



市内 男性

自動運転は非常に多くのハードルがあると思います。大変とは思いますが、ぜひ形にさせていただけると嬉しいです。自分も微力ながら応援していきます。



市内 男性

初めて乗車しました。人が運転するバスと違いがなかったため驚きました。



今年度は、午前中だけの運行だったが、買い物需要が高い午後にも運行いただけると、より多くの地域住民の利便性向上につながると感じる。来年度以降も引き続き事業連携をしていきたい。



地域の取り組みである自動運転バス事業を応援したい。今後本格運行となった際には、共同でのイベント・キャンペーン実施も検討したい。



その他実施事項 イベント連携型運行

カインズイベントにおけるパークアンドライド型運行

- ✓ カインズ主催「塩尻くみまちフェス」開催に伴い、消防署南駐車場を起点とするパークアンドライド型運行を実施
- ✓ 乗車した方には定常運行時と同様、カインズ200ポイントプレゼントキャンペーンも開催
- ✓ 全11便運行、計75名が乗車。午前5便中2便はほぼ満席となった
- ✓ 家族連れ、若い夫婦、3世代、高齢者など、幅広い人が利用した



大門マルシェにおける展示・試乗会

- ✓ イベント連携による乗車率向上
- ✓ 47名乗車/50名定員
- ✓ ほぼ全便が事前予約により満員、30名程乗車できず
- ✓ 3便目で予約キャンセル発生し、その場で呼び込みを実施
- ✓ 乗車可能数の増加→ルート変更による便数増を検討
- ✓ 歩行者、車両増加に伴う事故リスク→到着地オペレーション変更を検討



その他実施事項 地域商店連携

- ✓ カインズ、デリシアに加え、シャトレーゼや地域商店と連携し、販促物を配布することで地域内における自動運転事業の認知度、受容性向上を図った。自動運転への参画をきっかけに共創活動を促進し、地域活性化と将来的なスポンサー獲得に向けた取組を推進
- ✓ 特にシャトレーゼにおいては運行期間外においてもコラボ商品セットの販売を継続している

販促品作成と地域商店等との連携

- ◆ 自動運転バスがデザインされた商品用紙袋とシール等を独自製作
- ◆ 市内10店舗で紙袋を活用。チラシとアンケートを同封し、事業周知を図った
- ◆ あるパン店では自動運転バスキャンペーンとして、限定フレーバーの牛乳パンを販売



連携事業者様からのコメント



ナカムラ オーナー
中村さん

自動運転事業と連携した取り組みで売り上げが増加した。お客様にも喜んでもらえるため、来年度以降も自動運転バスとのコラボやキャンペーンを実施したい



シオジリスタ オーナー
宮内さん

自動運転事業で地域が盛り上がっているのを感じている。お店にも関係事業者が来てくれて嬉しい。是非今後も事業に協力したい



ババंगा 店主
粉山さん

お客さんから紙袋のデザインがかわいいと大好評。特に市外から来た人が自動運転に興味を持っていて、認知度向上につながっていると感じる。

シャトレーゼ・パン店とのコラボ商品販売

- ◆ 2025年度はシャトレーゼと地域パン点において自動運転コラボパンセットを販売
- ◆ シャトレーゼにおいては運行期間外も含めて継続的に商品販売を実施
- ◆ 商品目当てに県内外から来訪者があったほか、自動運転バスを利用したことがない顧客層に対して事業周知を図った



CAINZ

カインズ
丸山さん

自動運転をきっかけにナカムラとのコラボができた。特に自動運転オリジナルパンセットは大人気だった。塩尻市から紹介いただいた福祉事務所ともつながりができ、福祉事務所が作った商品をカインズ店舗で販売している

技術面に関する検証結果

- ✓ 技術面に関する検証項目を2点設定
- ✓ 1点達成、1点は一部達成となった

検証内容と目標値

検証結果

検証項目①

交差点等の走行円滑化

【目的】

- 交差点箇所等における手動介入率の低減

【検証内容】

- 交差点及びバス停合流など車両交錯地点における介入要因のデータ取得を実施し、原因の洗い出し並びに車両性能の向上、走行環境の改善課題を洗い出す

【達成】

- 交差点箇所等における手動介入分析を行いレベル4取得に向けた課題を抽出することができた

検証項目②

路駐回避

【目的】

- 路上駐車を起因とするレベル4運行終了を減らす

【検証内容】

- 路上駐車回避機能を新たに搭載し、レベル2走行時に機能検証を行う

【一部達成】

- 路駐回避を実装することができた。
- 一方で成功率は30%以下であった。路駐車回避ができなかった原因は特定できており、来年度以降の実装に向けてメーカーと対応を協議する。

検証項目① 交差点等の走行円滑化

結果概要

検証方法	交差点及びバス停合流など車両交錯地点における介入要因のデータ取得から抽出し、原因の洗い出しを行う。
検証結果	<p>全体の介入数（210件）のうち、上記に該当する手動介入件数は以下の通り</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交差点内：91件 2. 交差点付近：76件 3. バス停：20件 4. 全体介入件数のうち、約89%が上記の区間で発生している。
主な介入要因	<p>上位の要因を抜粋。</p> <p>【交差点、交差点付近】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 交差点内での歩行者・自転車に対する事前回避：21件 2. 交差点取り残され：19件 3. 誤検知等での交差点内スタック：15件 4. 右左折先の対向車接近による事前回避：12件 5. 信号認識不可：7件 <p>【バス停】</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 路上駐車回避：8件 2. 次の経路が来ない：3件 3. 歩行者・自転車に対する事前回避：2件 4. 後方車両から追い越され：2件

検証結果と今後の改善

手動介入が発生している「交差点」、「バス停」はある程度限定されている。自動運転システム側の改善も進める必要があるが、道路形状や交通環境から車両側のセンサーや認識だけでは限界もあるため、実装に向けた対策としては「環境面」に関しても具体的な検討を加速させる必要がある。



▲バス停周辺でのシステム検知状況
路上駐車や周辺歩行者を検知してバス停に正着できず、バス停の目の前に路上駐車車両に対して回避することも困難である。

今後の改善

今後の対策としては以下のとおり

【自動運転システム面】

- ・ 障害物検知（車両・歩行者・二輪車）機能の精度向上
- ・ 信号認識システムの精度向上

【環境面】

- ・ 自治体や警察の協力のもと、周辺住民・業者への違法路上駐車車両に対して注意喚起と看板等の設置を検討
- ・ 自治体や警察の協力のもと、交差点右左折先の対向車線の停止線を下げるインフラ整備を検討

検証項目② 路駐回避

結果概要

検証方法	路上駐車機能を使用して、自動運転での路上駐車回避ができたかを介入要因のデータから抽出し、原因の洗い出しを行う。
検証結果	該当件数 39 件（停留所付近の路上駐車は除く） 回避成功：9件 回避成功率：23%
主な介入要因	<p>手動介入になった主な要因は</p> <ul style="list-style-type: none"> ・路上駐車車両に対して「路上駐車車両」と判定できなかった ・対向車を検出して路上駐車回避ルートが生成できなかった。 ・自車車線と対向車線との間に導流帯（ゼブラゾーン）がある場所に置いて、現状の地図データでは路上駐車回避ができない仕様になっているため

検証結果と今後の改善

今回の検証では、商業中心地の交通量の多いエリアでは路上駐車回避の成功率が低調となった。車両が路肩に十分寄せて駐車していない場合や複数台の連続しての路上駐車、対向車が多い場合など様々な状況で路上駐車回避機能には課題が残る結果となった。特に前方で止まっている車両が「路上駐車」であるかは「センサーなどの認識だけで判断する」には限界もあるため、AIなどほか仕組みでの抜本的な改良が必要と言える。

今後の改善

今後の対策としては以下のとおり

【自動運転システム面】

- ・車両側の改善：路上駐車回避システムの向上
- ・路上駐車回避の条件を拡張

【環境面】

- ・周辺住民・業者に対し、交通違反となるような路上駐車に対して注意喚起を実施



▲路上駐車回避が成功した場合のシステム検知状況



▲導流帯(ゼブラゾーン)の周辺に路上駐車回避できなかった際のシステムの検知状況



社会受容性面に関する検証結果

- ✓ 社会受容性面に関する検証項目を3点設定
- ✓ いずれも目標値達成となった

検証内容と目標値

検証結果

検証項目①

運行レクチャー

【目的】

- 一般公道での走行前に閉鎖空間で各確認を行うことによる安全面に配慮した運行

【検証内容】

- セイコーエプソン社広丘事業所内のテストコースを活用し、運行レクチャーを実施
- 目標値：運行レクチャー実施、レベル4 運行オペレーション各1日

【達成】

- 閉鎖空間における地域交通事業者への運行レクチャー実施 1日間
- レベル4 運行オペレーション 1日間

検証項目②

環境整備

【目的】

- レベル4 運行時における乗り心地向上、走行安全性が確保

【検証内容】

- 運行ルートを中心とした除排雪、街路樹の剪定や形状変更、移植や樹種変更などを含めた環境整備を実施
- 目標値：事業者から相談があった事案に対する整備件数：2件

【達成】

- 事業者から相談があった事案に対する整備件数：2件

検証項目③

理解促進施策

【目的】

- 走行理解醸成による地域内の安全な走行環境の構築、自動運転事業のブランド化と事業価値最大化による資金確保

【検証内容】

- 自動運転関連イベント開催、地域住民向け講座の実施、塩尻自動運転MaaS協議会による合意形成
- 目標値：MaaS協議会開催 2回、イベントや理解促進施策の実施 2件

【達成】

- MaaS協議会開催 2回
- イベントや理解促進施策の実施 2件

検証項目① 運行レクチャー

実施結果・今後の改善

走行ルート



レクチャーの様子



今後の改善

一般公道での走行前に閉鎖空間で各確認を行い、安全面に配慮した運行を行った。閉鎖空間であることからレクチャーもスムーズに進み、技術の定着に寄与している。一方で閉鎖空間は良好な環境であるということが起因し、想定外の事態が生じにくいいため、「テストコースと一般公道の環境差を埋める実践的トレーニング」が不可欠である。具体的には、公道特有の複雑な交通状況（歩行者の予期せぬ挙動や混雑など）を想定したシミュレーションの強化が挙げられる。今後はそういった環境を恣意的に作り、より実践的なトレーニングを行うことを検討したい。

検証項目② 環境整備

実施結果・今後の改善

ソフト・ハード両面からのインフラ整備による走行環境の最適化

運行ルート上における街路樹や雑草等の路上へのはみ出しは誤検知となり、運行の妨げとなる可能性があるため、塩尻市が主体となって道路管理者と調整を行い、街路樹の剪定や見回り、定期的なメンテナンスを実施し、自動運転率の向上につなげるとともに乗り心地向上にも寄与させている。

西回りルート走行において支障となった街路樹等 → 全て剪定済



今後の改善

塩尻市が主体となって道路管理者と調整を行い、街路樹の剪定や見回り、定期的なメンテナンスを実施し、自動運転率の向上につなげるとともに乗り心地向上にも寄与させた。今後はメンテナンス体制の持続性が重要となる。特に、季節によって変化する植生の管理を市や公社が永続的に担うには、人的・予算的リソースに限界がある。今後は、車両データ（センサーログ）を活用した効率的な路面管理体制の構築が必要となる。また、安全のための樹木剪定について沿道住民の理解を深めるなど、技術と景観が共生するためのルール作りも併せて進める必要がある。

検証項目③ 理解促進施策

実施結果

ロマン大学・実施目的等

- 目的: 高齢者が仲間とともに学び、心身ともに充実した社会参加を目指す。
- 内容: 健康・介護・歴史などの教養に加え、塩尻市が注力する「自動運転」の仕組みや安全性について幅広く学習する。
- 狙い: 最新技術への理解(受容性)を高め、安心・健康な暮らしに役立つ次世代の移動サービスの在り方を共に考える。

実施概要

- ロマン大学受講者34名が参加
- 塩尻市先端産業振興室職員による自動運転技術講座、LINEミニアプリのおでかけ塩尻ナビについて、講義を通して自動運転技術、MaaSを体験



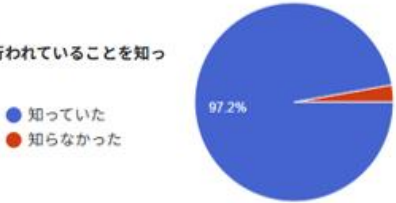
自動運転技術講座の様子



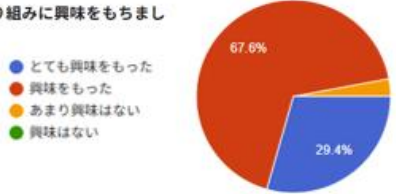
講座資料

アンケート結果

(問2-1) 以前から、塩尻市で自動運転の実証実験が行われていることを知っていましたか



(問4-2) 講座をとおして自動運転技術や塩尻市の取り組みに興味をもちましたか

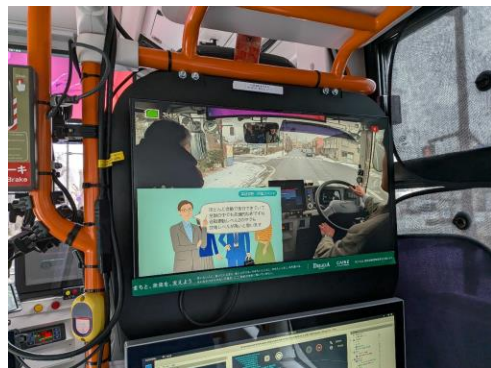


受講者コメント

- 今後が楽しみな乗り物です。近い将来乗りたいと思うし、活用したいと思う。
- 塩尻で最先端の自動運転が進められていることを全国へ発信してほしい
- 自動運転が苦手なコミュニケーションや重量の把握についても話が聞けてとても面白かった。2027になったら是非体験乗車してみたいと思った
- 興味を持ったが自動運転は自分の生活圏には来ないため、少し遠い話だと感じた。山間部ではのーとや自動運転を身近に感じない。塩尻市の自動運転は世間でも大きく報道されているので誇らしいです。
- 全国に先駆けて自動運転に取り組んでいることは夢と希望、安全に向かって市民の一人として応援したい

検証項目③ 理解促進施策

実施結果



▲車内説明の自動化



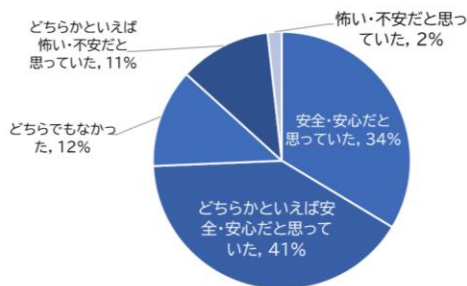
駐車は決められた場所に行きましょう



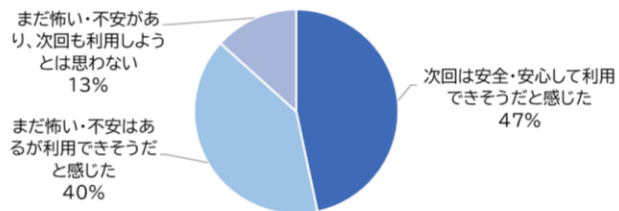
重大な事故につながる可能性があります

▲路上駐車削減の呼び掛け

(乗車前) 自動運転バスは安全な乗り物だと思っていましたか



実際に乗車してみて安全・安心感は変わりましたか



▲乗車前後における安心感

検証結果と今後の改善

■ 事業認知拡大や自動運転事業への理解促進と合意形成

本実証実験における乗車前後のアンケート調査では、自動運転技術に対する受容性の向上が顕著に見られた。乗車前に「自動運転は怖い・不安だ」と回答した層（全体の13%）のうち、約87%が乗車後に「次回も利用できそう」との回答となった。具体的な内訳として、「安全・安心して利用できそう」と回答したのが7名、「不安はあるが利用できそう」と回答したのが6名であった。オペレーターによる説明を動画化した車内モニターでの解説が、自動運転技術（センサー検知など）を可視化したことで、漠然とした不安の解消に寄与したと考えられる。

今後の改善

「次回利用を躊躇する」という不安を持つ層に対しては、路上駐車等の障害物がいかにリスクを高めるかを深掘りし、システムの限界と「地域の協力」の必要性を今後公開する協議会資料やホームページなどで伝えることで、安心感の底上げを図る。

その他実施事項 事業体構築

運営事業体設立に向けた検討 課題整理

現状、自動運転バスの定常運行に向けては、事業面でコスト削減や資金確保、オペレーション面で人材確保やリスク対応といった課題がある

	既存の運営・運行課題
事業課題	自動運転社会実装に要する初期・運行コストが高額なため、コスト削減に向けて複合的なアクションが必要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 他地域展開 ・ 公共交通統合 ・ ボリュームディスカウント 等
	振興公社では銀行借入が難しく、長期資金確保が困難
オペレーション課題	セーフティドライバー確保難とバス会社における運転手派遣の難しさ <ul style="list-style-type: none"> ・ バス会社の運転手は不足しており、自動運転への運転手派遣は経営面でコンフリクトが発生 ・ 自動運転の運転手には従来との職能ギャップが存在（システム親和性・デジタル技能等）
	事故発生リスク対応 <ul style="list-style-type: none"> ・ バス会社は事故発生時に全体路線への行政処分リスクあり（運行停止・新規路線不可等） ・ 出資候補となる事業会社は一般的に運送時の人命に関わるリスクを経営方針上取れない場合が多い

▲現時点の自動運転事業における事業課題及びオペレーション課題

その他実施事項 事業体構築

運営・運行SPC設立に向けた検討 運営・運行課題と運営主体の在り方

既存の運営・運行課題に対して、単独企業による運営よりも、SPCを設立しての運営によって解決可能性が高まると考えられる

	既存の運営・運行課題	運営主体別の解決可能性			
		振興公社	アルピコ	事業会社	SPC
事業課題	自動運転社会実装に要する初期・運行コストが高額	× システムと車両は単独交渉で下げられない 個別で業務してもコストが圧縮できない			○ 他地域展開での外貨獲得とスケールメリット
	コスト削減に向けて複合的なアクションが必要 ・ 他地域展開 ・ 公共交通統合 ・ ポリュームディスカウント 等	△ 単独での他地域展開、ポリュームディスカウントは難しい	△ 単独での他地域展開、ポリュームディスカウントは難しい	△ 他地域展開の際に塩尻市のノウハウやアセットを活用したい	○ 3者持ち寄って各アクションを 実行可能
	振興公社では銀行借入が難しく、長期資金確保が困難	△ 借入は難しい	○ 借入含め資金確保が可能	○ 借入含め資金確保が可能	○ 借入含め資金確保が可能
オペレーション課題	セーフティドライバー確保難とバス会社における運転手派遣の難しさ	△ 運転手採用に不慣れ	× 運転手不足な現状と派遣方針にコンフリクトが発生 給与体系の固定	× 運転手採用に不慣れ	○ 出向や自社採用で採用可能
	事故発生リスク対応	× そもそも運行主体になりがたく、リスクを取れない	△ 運行主体としてリスクを負う	× そもそも運行主体になりがたく、リスクを取れない	△ 運行主体であるバス会社が主にリスクを負う

▲事業課題・オペレーション課題に対する運営主体別の解決可能性

その他実施事項 事業体構築

2025年度はレベル4 自動運転バスサービス社会実装時を想定して、各構成員が割り振られた役割を担うことができるか実地検証を実施し、既存の運営・運行課題が解決しうるか確認を行っている

	既存の運営・運行課題	実証事項
事業課題	<p>自動運転社会実装に要する初期・運行コストが高額なため、コスト削減に向けて複合的なアクションが必要</p> <ul style="list-style-type: none"> 他地域展開 公共交通統合 ボリュームディスカウント等 	<ul style="list-style-type: none"> コスト削減に向けて運行主任者1人でオペレーションを実行可能か確認する 展開しやすい（地域大規模交通会社が実施しやすい）オペレーションに落とし込む
	<ul style="list-style-type: none"> 振興公社では銀行借入が難しく、長期資金確保が困難 	<ul style="list-style-type: none"> 実証不要（事業運営に関する課題のため）
オペレーション課題	<ul style="list-style-type: none"> L4運行時のオペレーションが未整備 L4前提で運行当事者がオペレーションを回せるかが未確認 	<ul style="list-style-type: none"> 運行当事者が実際にオペレーションを担って対応可能か確認する L2とL4でのオペレーション差異や、現在の体制案でカバーされていないオペレーションを洗い出す
	<ul style="list-style-type: none"> セーフティドライバー確保難と派遣スキームの脆弱性 	<ul style="list-style-type: none"> 運行会社に運行主任者を派遣する形での特定自動運行が可能か確認する
	<ul style="list-style-type: none"> 事故発生リスク対応 	<ul style="list-style-type: none"> 事故発生リスクを踏まえた体制をステークホルダー間で合意し、その体制で実証する 事故への対応方法を確認・検証する ⇒日程、リソースの観点で今回は実証しない

その他実施事項 事業体構築

- 自動運転レベル4をサービス実装するため、自治体、事業者の役割整理を進めている

	担当者		オペレーション				
	現状担当	担当案	事業運営	始業	バス運行	終業	事故発生時
事業責任者	TBD		<ul style="list-style-type: none"> 事業計画 	—	<ul style="list-style-type: none"> 運行体制の維持 	—	<ul style="list-style-type: none"> 再発防止等
特定自動運行実施者			<ul style="list-style-type: none"> ルート計画 	—	<ul style="list-style-type: none"> 運行・監視体制の維持 	—	<ul style="list-style-type: none"> 原因調査、再発防止等
特定自動運行主任者			<ul style="list-style-type: none"> 遠隔監視装置の点検等 	<ul style="list-style-type: none"> 営業所からのバス移動 	<ul style="list-style-type: none"> 遠隔監視等 	<ul style="list-style-type: none"> 営業所へのバス移動 	<ul style="list-style-type: none"> 現場対応 報告等
特定自動運行保安員			—		<ul style="list-style-type: none"> 安全確認 点検等 		<ul style="list-style-type: none"> 救護、通報等の措置
現場措置業務実施者			—	—	—	—	<ul style="list-style-type: none"> 道路の危険防止等
一般乗合旅客運送者			<ul style="list-style-type: none"> 運行計画 車両点検等 				<ul style="list-style-type: none"> 原因調査、再発防止等
運行管理者			<ul style="list-style-type: none"> 乗務員割当 	<ul style="list-style-type: none"> 乗務員点呼、健康確認等 	<ul style="list-style-type: none"> 乗務、運行の記録 	<ul style="list-style-type: none"> 終業後点呼等 	<ul style="list-style-type: none"> 報告書提出
補助員			—		<ul style="list-style-type: none"> 高齢者案内等 		<ul style="list-style-type: none"> 対応補助
総務・人事・経理			<ul style="list-style-type: none"> 事務処理等 採用 	—	—	—	—
システム担当者			<ul style="list-style-type: none"> システム開発 メンテナンス 		<ul style="list-style-type: none"> 運行データ収集 		<ul style="list-style-type: none"> システム解析

その他実施事項 事業体構築

- レベル4 運行時は特定自動運行実施者、特定自動運行主任者、現場措置業務実施者、特定自動運行保安員、運行管理者、システム提供者などの多くのステークホルダーが発生する。有事の際の役割分担を事前に定義し、各ステークホルダーが法令およびマニュアルに基づき速やかに連携できる体制を構築している。

事故責任に関しては刑事責任は個人、民事責任、行政責任は特に企業が持つことが多く
なっており、特に民事責任の多くは一般乗合旅客運送者が負う見込み

		責任種別		
		刑事責任	民事責任	行政責任
		特に個人が、遵守事項や義務に違反した際に責任を負う	多くの場合、運行関連企業（一般乗合旅客運送者やシステム提供者）が責任を負う	許認可の取得者（主に企業）が責任を負う
特定自動運行実施者	道路交通法	基本的に責任は小さい（無許可での計画変更等を行った場合、責任を問われる）	責任は小さい	法律違反や義務違反があった場合に、警告や許可停止を受ける可能性がある
特定自動運行主任者		報告義務、措置義務等に違反した場合、責任を問われる		基本的に責任は小さい（手動運転時の事故では、減点や免許停止となる可能性がある）
現場措置業務実施者		責任は小さい		責任は小さい
特定自動運行保安員	道路運送法	責任は小さい	多くの場合で賠償責任を負う（損保ジャパンとアリング済）	運送設備の使用停止や、新規路線の拡大停止となる可能性がある
一般乗合旅客運送者		基本的に責任は小さい（運行管理者を適切に配置していない場合等は責任を問われる）		責任は小さい
運行管理者		管理業務を正しく行っていない場合、責任を問われる可能性がある		責任は小さい
システム提供者	その他	責任は小さい	システムエラー等があった際に、賠償責任を負う可能性がある	システムエラー等があった際に、走行環境条件（ODD）が取り消される可能性がある

▲役割別に事故責任の可能性を整理

刑事責任は主任者や措置実施者を担うSPC、民事行政責任は一般乗合い運送事業者であるアルピコやシステム開発者のTier4にいく可能性あり

条件ごとに想定されるトラブルのシチュエーション				責任所在の可能性（仮説）		
条件		想定されるトラブルのシチュエーション	発生可能性仮説	刑事責任	民事責任	行政責任
ODD範囲	システムエラー					
ODD内	無	バスがかけた急ブレーキによって乗客が転倒し、負傷	高	刑事罰の可能性は低い	一般乗合運送事業者（アルピコ）	一般乗合運送事業者（アルピコ）
		バスがかけた急ブレーキに後続車が反応できず、バスに追突			追突車両	追突車両
		バスが路駐を回避する際に対向車と接触	中		一般乗合運送事業者（アルピコ）又は接触車両	一般乗合運送事業者（アルピコ）又は接触車両
		車線変更時に後続車に接触				
	有	信号のタイミングが合わずバスが交差点内に立ち往生し、他車両と接触	低	システム会社（TierIV）	システム会社（TierIV）	システムの走行環境条件（TierIV）
	無	システムが自己位置を誤認識し、道路外の街路樹等に衝突				
ODD外	無	ODD内での運転を終え、手動運転で営業所に戻す際に、他自動車等と接触	中	運転者である運行主任者（SPC社員）	一般乗合運送事業者（アルピコ）又は接触車両	一般乗合運送事業者（アルピコ）又は接触車両
		天候の急変によってODD外になり、立ち往生して他車両と接触	低	対応が遅れた場合は現場措置業務実施者（SPC社員）		

▲トラブルシチュエーション別 責任所在の可能性

レベル4 特定自動運行 塩尻駅から塩尻市役所間の往復 約1200m

使用車両



TIER IV製自動運転バス

『Minibus 2.0』

レベル4 特定自動運行：
運行者を除き乗車10名(着座)
乗務員乗車型（運行主任者）
35km/h以下

走行ルート



運行体制

特定自動運行主任者を車内運転席に配置

運行ダイヤ

塩尻駅発 5便/日
10:30、11:00、13:30、14:00、14:30

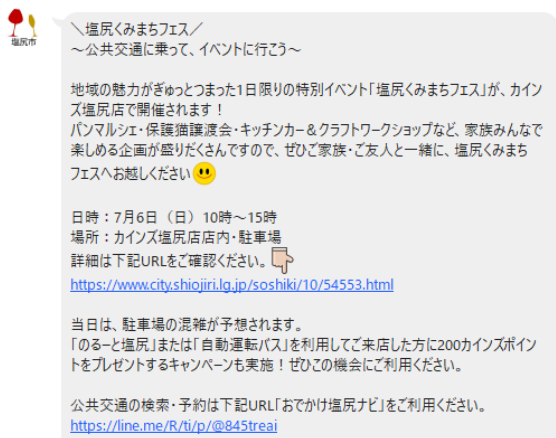
<p>昨年度からの変更点について</p>	<p>1.車両のアップグレード ベース車両の仕様変更に合わせて、自動運転システム機器の見直しを実施し、物体認識カメラの増設及びLiDARセンサーの変更による認識性能の向上、バックアップ機能構成の変更によりシステム異常などの失格時に車線内停止が可能になるなど、安全性能が向上</p> <p>2.運行ルートの拡大 昨年度は「塩尻駅→塩尻市役所」の片道のみだが、本年度は「塩尻駅⇄塩尻市役所」の往復運行を実施している</p> <p>3.乗車対象の拡大 昨年度は関係者限定の試乗だったが、今年度はどなたでもご乗車いただける一般試乗としている</p> <p>4.特定自動運行主任者の配置変更（運転席への着座） <u>よりスムーズな運行を実現するため、主任者の着席位置を「客席最前列」から「運転席」へ変更。</u> <u>これまでの検証結果に基づき、複雑な交通状況やイレギュラーな事象で車両が停止した際、運転席に主任者がいることで、迅速な運行再開や車両移動が可能になるため。</u></p>
<p>ドライバー席に乗っている特定自動運行主任者の役割について</p>	<p>レベル4自動運転時、特定自動運行主任者は「開始」「終了」のみの操作を行います。レベル4自動運転中は、人が介入をすることはない。</p> <p>何らかの事由により運行が停止してしまった際は、レベル4自動運転は終了し、特定自動運行主任者による手動運転に切り替えを行う</p>
<p>今後の計画や発展について</p>	<p>これまでの実証実験及び今回のレベル4運行実証での結果と課題を踏まえ、2027年度に市内市街地の生活道路において自動運転レベル4を含む自動運転サービスを社会実装することを目指している。</p> <p>段階的に便数や運行範囲を拡張することを目指しますが、今回の運行実証はそのために重要な最初の一步となる</p>

MaaS事業

【MaaS事業】FY2025事業

「目的地連携」を軸とした 施策実施 → アプリ・公共交通利用促進 → データ分析 の実施

1 市公式LINEアカウントなどでのイベント案内と連携した公共交通認知向上に向けたプッシュ通知



2 地域住民の外出促進や地域事業者の活性化に向けた車両広告



3 公共交通利用促進に向けたクーポン・ポイント連携



4 各データ分析によるモビリティ改善施策の検討



①プッシュ通知

➤ 実証内容

- ・ 駐車場の台数が限られている会場や歩行者天国等の交通規制による道路渋滞が想定されるイベント等の案内時に「おでかけ塩尻ナビ」をあわせて案内する
- ・ おでかけ塩尻ナビ上では、イベント直前のリマインドとしてのプッシュ通知を行い、当日の公共交通利用を促進する

➤ 目的

- ① 自家用車によるイベント参加を抑制し、元から公共交通を利用したいと思っているユーザーをおでかけ塩尻ナビの登録に繋げる
→ 特定多数の（公共交通を使って目的地に行きたいと考えている）ユーザーに対してサービスを提供することでアプリ利用を意義づける
- ② おでかけ塩尻ナビでのプッシュ通知により、アプリ機能や公共交通の利用促進に繋げる

市公式アカウント

塩尻市
塩尻くみまちフェス/
～公共交通に乗って、イベントに行こう～

地域の魅力がぎゅっとつまった1日限りの特別イベント「塩尻くみまちフェス」が、カインズ塩尻店で開催されます！

パンマルシェ・保護猫譲渡会・キッチンカー&クラフトワークショップなど、家族みんなで楽しめる企画が盛りだくさんです。ぜひご家族・ご友人と一緒に、塩尻くみまちフェスへお越しください😊

日時：7月6日（日）10時～15時
場所：カインズ塩尻店店内・駐車場

詳細は下記URLをご確認ください。
<https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/10/54553.html>

当日は、駐車場の混雑が予想されます。
「のるーと塩尻」または「自動運転バス」を利用してご来店した方には200カインズポイントをプレゼントするキャンペーンも実施！ぜひこの機会にご利用ください。

公共交通の検索・予約は下記URL「おでかけ塩尻ナビ」をご利用ください。
<https://line.me/R/ti/b/@845treai>

おでかけ塩尻ナビ

おでかけ塩尻ナビ
📍 ついに明日！
地域の魅力がぎゅっとつまった1日限りの特別イベント「塩尻くみまちフェス」がカインズ塩尻店で開催🎉
ご家族・ご友人と一緒に、ぜひお越しください👉

日時：7月6日（日）10時～15時
場所：カインズ塩尻店店内・駐車場

💡 当日は、駐車場の混雑が予想されます
💡 「のるーと塩尻」または「自動運転バス」を利用して来店した方には200カインズポイントをプレゼント🎁
💡 公共交通を使って、イベントに行こう！

塩尻
くみまちフェス
公共交通を使ってイベントに行こう

開催日時 2025/7/6(日) 10:00～15:00
会場 カインズ 塩尻店内・駐車場

おでかけ塩尻ナビ
公共交通の検索・予約は下記URL「おでかけ塩尻ナビ」をご利用ください。
<https://line.me/R/ti/b/@845treai>

イベント
パンマルシェ 10:00-13:00
保護猫譲渡会 11:00-13:00
キッチンカー&クラフト 10:00-15:00

おでかけ塩尻ナビ
▼ タップ ▼
最寄りのバス停を地図から簡単に検索！

「バス停マップ」からチェック

①プッシュ通知（実績）

 おでかけ塩尻ナビ


今夜は！小坂田公園納涼花火大会🎆
綺麗な花火と迫力ある音の共演をお楽しみください😊

💧 詳細 💧
<https://www.city.shiojiri.lg.jp/soshiki/31/53230.html>

=====

▶ ぜひ公共交通を利用してお越しください

▶ おでかけ塩尻ナビの使い方ガイドはこちら
<https://www.city.shiojiri.lg.jp/uploaded/attachment/36177.pdf>

 おでかけ塩尻ナビ


自動運転バスの運休について

塩尻市自動運転バスについて、車両故障により本日1月23日（金）の走行を運休いたしますので、お知らせいたします。

ご乗車を予定されていた皆様にはご迷惑をおかけし、大変申し訳ございません。

明日以降の運行についても決まり次第、おでかけ塩尻ナビにてご案内させていただきます。

問い合わせ
塩尻市役所先端産業振興室
☎ 0263-52-0280（代表）

 おでかけ塩尻ナビ

大門商店街でハッピーハロウィンinしおじりを開催🎃

毎年恒例の「トリックオアトリート」をはじめ、有料ワークショップやハロウィンキッチン等を予定
来場は無料！約束はたった1つ「仮装して集まれ！！！」

🎃 開催日
10月25日（土）

🎃 場所
塩尻大門商店街歩行者天国

🎃 歩行者天国（来場無料）
10時～16時

🎃 トリック・オア・トリート
12時～15時

- ・参加者受付：11時～
- ・受付場所：ウイングロード東側広場

※参加には事前申込が必要です

🗨️▶当日は交通規制による混雑・駐車場の混雑が予想されます

🗨️▶公共交通を使って参加してみませんか？

【おでかけ塩尻ナビ】ではみなさんに手軽に・便利に公共交通を使ってもらうお手伝いをします💎
詳しい使い方はこちら
<https://www.city.shiojiri.lg.jp/uploaded/attachment/36177.pdf>

配信日	内容
2025/5/22	自動運転バス定常運行情報
2025/6/17	大門マルシェ
2025/7/5	カインズ「塩尻くみまちフェス」
2025/8/17	小坂田公園納涼花火大会
2025/9/22	自動運転バス定常運行情報
2025/10/24	ハッピーハロウィン in しおじり
2025/12/1	地域連携キャンペーン（クーポン連携）
2025/12/6	大門マルシェ
2026/1/18	自動運転バス定常運行情報 ※運休連絡有
2026/2/12	自動運転バス定常運行情報
2026/3/13	自動運転バスレベル4 試乗会情報

- ・ 5月以降、月に1回程度ずつ地域情報や自動運転バスの運行情報を発信した
- ・ 特に自動運転バスの運行情報については、車両故障による急遽の運休についても迅速な情報発信を行った予約者への一括連絡が容易となり、運休日当日の来訪者を0人とすることができた

② 車両広告

- 実証内容
 - ・ のるーと塩尻車内に設置するタブレットやLINE予約画面、車内ポスターなどの広告を有償で募集する
- 目的
 - ① 地域事業者の情報を発信することで、認知向上や来店機会の増加などの地域活性に繋げる
 - 広告をきっかけにこれまで訪れたことのない地域事業者への来店や公共交通での外出を促進する
 - ② 地域全体での持続可能な公共交通サービスの構築に向けた、新たな企業ブランディングに繋げる
 - 地域事業者と連携し、公共交通の維持に向けた運賃収入以外の継続的なキャッシュポイントを構築するとともに、地域住民への認知向上を目指す

サイネージ広告



バナー広告



自動運転バス車内窓上広告



② 車両広告 (獲得結果)

選定条件	のーと塩尻MPの設置事業者や最寄り店舗営業を行う事業者							
業種	合計	飲食店	スーパー	ショップ	医療福祉	教育	その他	企業
アタック数	155社	27社	7社	25社	33社	7社	40社	15社
商談数	44社	7社	4社	7社	9社	2社	11社	4社
契約数	6社	0社	0社	1社	2社	1社	1社	1社

企業アタックリスト

のーと塩尻 乗降数ランキング (MP同一集計)
 実行期間: 2024年10月1日 - 2025年3月31日

MP名称	乗降(人)	設置(箇所)	業種(業種)	企業名(名称)	郵便番号	所在地	乗降数	業種
塩尻駅東口	4004	2箇所	大門	S	ワインと料理と雑貨 hancore	399-0737	塩尻市大門八番町9-10	飲食店
ウイングロード	1419	2箇所	大門	S	中島金庫	399-0736	塩尻市大門一番町8-17	飲食店
塩尻駅西口	1300	3箇所	塩尻	S	好野みゆ本舗 塩尻店	399-0702	塩尻市塩尻新井1645-7	飲食店
GAZA(佐々木)西口直前	1013	4箇所	塩尻	S	ザリア 塩尻店	399-0703	塩尻市塩尻新井1688-1	スーパーマーケット
ザ・ドッグ 塩尻店	711	5箇所	塩尻	S	ザ・ドッグ 塩尻店	399-0703	塩尻市塩尻高田1783-1	スーパーマーケット
えんじーく	694	6箇所	大門	S	えんじーく 塩尻クリニック	399-0736	塩尻市大門一番町12-2 2F	医療
まつばら児童センター	597	7箇所	塩尻	S	まつばら児童センター	399-0205	塩尻市本町新井町丁10-10-30	児童施設
ツルヤ塩尻店	578	8箇所	塩尻	S	ツルヤ 塩尻店	399-0705	塩尻市塩尻名倉2145-189	スーパーマーケット
ふれあいセンター 塩尻	568	8箇所	塩尻	S	川南 塩尻店	399-0705	塩尻市塩尻名倉353	スーパーマーケット
塩尻駅西口	530	10箇所	塩尻	S	塩尻センター	399-0702	塩尻市塩尻新井1641-1	商業施設
塩尻駅前	527	11箇所	大門	S	塩尻 寄席 塩尻	399-0703	塩尻市大門一番町5-16	飲食店
セブンイレブン 塩尻高田店	507	12箇所	塩尻	S	かみワリニック	399-0703	塩尻市塩尻高田2199-2	医療
塩尻市立体育館	432	13箇所						
西友 塩尻店	427	14箇所	西友	S	西友 塩尻店	399-0461	塩尻市西友73-12	スーパーマーケット
カワチ食品 塩尻店	421	15箇所	大門	S	カワチ食品 塩尻店	399-0746	塩尻市大門常木町11-10	スーパーマーケット
中島書店	397	16箇所	塩尻	S	中島書店	399-0703	塩尻市塩尻高田1494-6	書店
松本食品	345	17箇所	塩尻	S	松本食品 塩尻店	399-0704	塩尻市塩尻高田1780 本町館	スーパーマーケット
吉田三友 八雲会 塩尻	341	18箇所	吉田	S	吉田 塩尻店	399-0701	塩尻市塩尻吉田1222-5	飲食店
村井製菓	340	19箇所	塩尻	S	KATEYOの学院 村井駅前校	399-0638	塩尻市本町新井町丁目35-51	飲食店
中井製菓	311	20箇所	塩尻	S	中井製菓	399-0703	塩尻市塩尻高田1614-2	飲食店
塩尻市立図書館	310	21箇所	塩尻	S	塩尻市立図書館	399-0703	塩尻市塩尻高田427	図書館
松原ふれあい市場	295	22箇所	塩尻	S	藤田理髪院	399-0712	塩尻市塩尻高田1707-1	美容室
レオパレス 塩尻店	278	23箇所	塩尻	S	Verde	399-0703	塩尻市塩尻高田	飲食店
カンパニー 塩尻店	276	24箇所	塩尻	S	have room for desert MASTER KEY	399-0703	塩尻市塩尻新井1788-387	飲食店
佐々木製菓	261	25箇所	塩尻	S	佐々木製菓	399-0703	塩尻市塩尻高田1555-16	スーパーマーケット
えんじーく 塩尻駅前店	253	26箇所	塩尻	S	えんじーく 塩尻駅前店	399-0736	塩尻市大門一番町35-2	飲食店
カインズ 塩尻店	251	27箇所	塩尻	S	カインズ 塩尻店	399-0703	塩尻市塩尻高田1575	スーパーマーケット
吉田商店 塩尻	249	28箇所	吉田	S	新光商店 塩尻店	399-0701	塩尻市塩尻高田625-2	飲食店
塩尻市立図書館	248	29箇所	塩尻	S	塩尻市立図書館	399-0701	塩尻市塩尻高田366-1	図書館
セブンイレブン 塩尻西口 出前店	245	30箇所	塩尻	S	セブンイレブン	399-0703	塩尻市塩尻高田12-41	スーパーマーケット
塩尻市立図書館	214	31箇所	塩尻	S	塩尻市立図書館	399-0461	塩尻市西友1395	スーパーマーケット
アノナ 塩尻店	213	32箇所	塩尻	S	アノナ 塩尻店	399-0702	塩尻市塩尻新井1794-1	その他
カインズ 塩尻店	202	33箇所	塩尻	S	カインズ 塩尻店	399-0703	塩尻市塩尻高田1530-5	スーパーマーケット
野村 塩尻店	196	34箇所	塩尻	S	公文式 野村校舎	399-0703	塩尻市塩尻新井12-3	教育
大門田川町 塩尻	197	35箇所						
ホテル 塩尻	186	36箇所	大門	S	ホテル 塩尻	399-0737	塩尻市大門八番町4-21	ホテル
森井製菓	184	37箇所	塩尻	S	森井製菓	399-0711	塩尻市塩尻高田1478-4	飲食店
えんじーく	183	38箇所	塩尻	S	えんじーく	399-0703	塩尻市塩尻高田570-5	飲食店
塩尻市立図書館	188	39箇所	大門	S	塩尻市立図書館	399-0742	塩尻市大門一番町9-17	図書館
西村 塩尻店	186	40箇所	大門	S	西村 塩尻店	399-0713	塩尻市塩尻高田1948-2	飲食店
塩尻市立図書館	184	41箇所	大門	S	塩尻市立図書館	399-0733	塩尻市大門三番町6-9	図書館
塩尻市立図書館	177	42箇所	大門	S	塩尻市立図書館	399-0731	塩尻市大門六番町4-36	図書館
下宿	177	43箇所						
みどり製菓	174	44箇所						
ファミリーマート 塩尻店	172	45箇所	塩尻	S	Kono Luana	399-0702	塩尻市塩尻新井1793-1	飲食店
ローソン 塩尻店	171	46箇所	塩尻	S	ローソン	399-0703	塩尻市塩尻高田2221-7	飲食店
ローソン 塩尻店	171	47箇所	塩尻	S	ローソン	399-0703	塩尻市塩尻高田1010-20	飲食店
塩尻市立図書館	168	48箇所	塩尻	S	塩尻市立図書館	399-0703	塩尻市塩尻高田1948-2	図書館
大門田川町 塩尻	161	49箇所	塩尻	S	大門田川町 塩尻	399-0742	塩尻市下塩尻209-1	飲食店
西村 塩尻店	160	50箇所	塩尻	S	西村 塩尻店	399-0712	塩尻市塩尻高田127	飲食店
上おほし 塩尻店	158	51箇所	大門	A	上おほし 塩尻店	399-0704	塩尻市塩尻高田1762-321	飲食店
信濃フーズ	154	52箇所	塩尻	A	信濃フーズ	399-0462	塩尻市塩尻高田783	スーパーマーケット
松本製菓	147	53箇所	塩尻	A	松本製菓	399-0703	塩尻市塩尻高田1948-2	飲食店
ローソン 塩尻店 塩尻駅前店	146	54箇所	塩尻	A	ローソン	399-0702	塩尻市塩尻新井1370-10	スーパーマーケット
サンシャイン	146	55箇所	大門	A	あい運	399-0743	塩尻市大門六番町12-3	薬局
大門七番町 二公館	143	56箇所	大門	A	あい運	399-0743	塩尻市大門六番町12-3	薬局

営業資料

事業の概要

ニーズに応じたチャネルで**広告**や**クーポン**による情報発信



車内サイネージ

のーと塩尻車内に設置するタブレットへの掲載

¥10,000/月



車内広告

自動運転バス車内窓上へのポスター掲載

¥10,000/月



バナー広告

のーと塩尻予約画面(LINE)への掲載

¥10,000/月



クーポン

おでかけ塩尻ナビでの来店クーポン配布

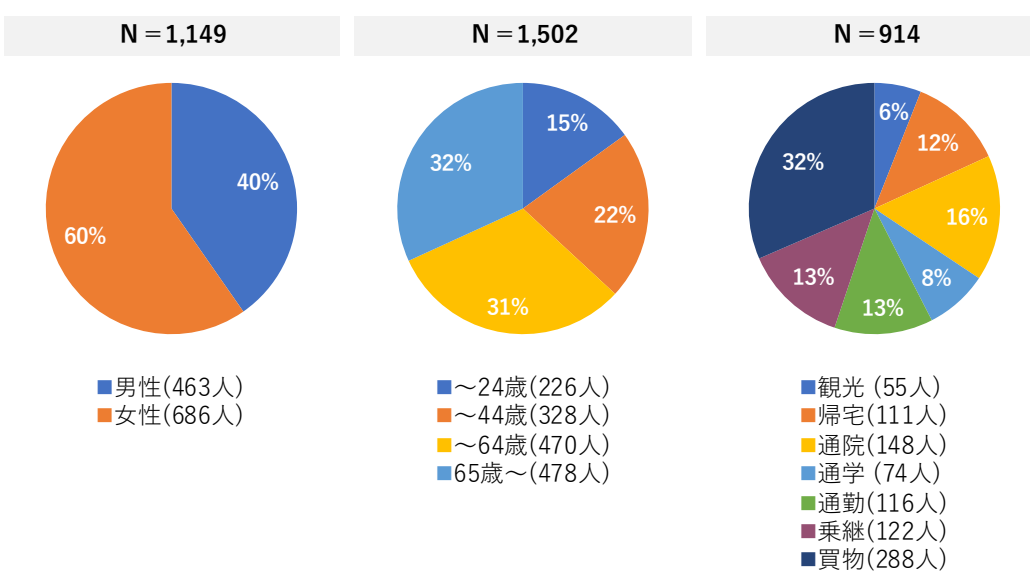
原資をご負担いただきます

一般財団法人 塩尻市振興公社

② 車両広告 (サイネージ広告 : ユーザー属性)

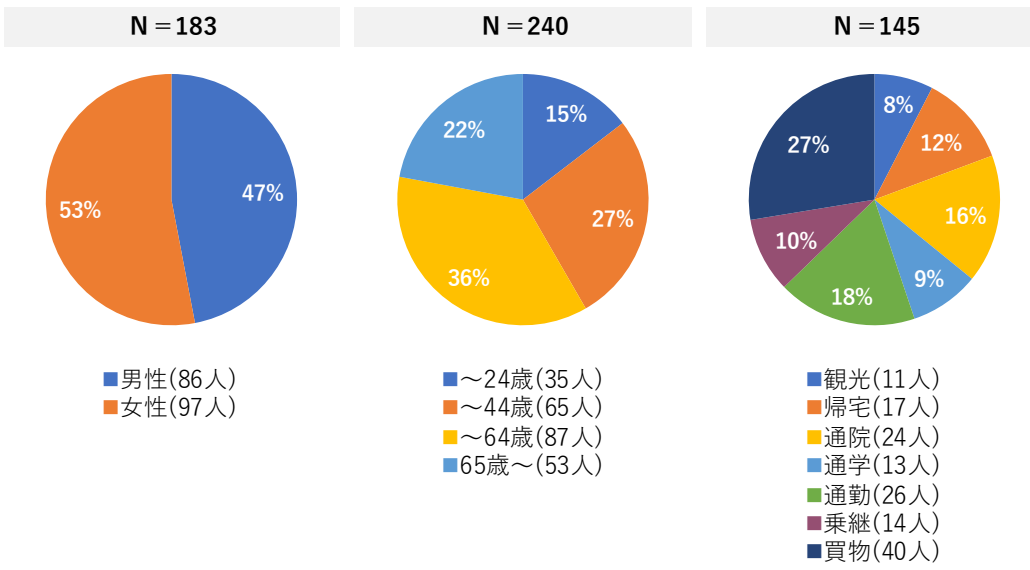
のりーと塩尻利用者

性別 年齢 利用目的



	12月	1月	12~1月	増減率
総ライド人数	4,984	4,675	9,659	▲6.2%
総ライド回数	4,389	4,092	8,481	▲6.8%
乗車人数(UU)	1,093	1,011	1,505	▲7.5%

サイネージ利用者



	12月	1月	12~1月	増減率
タップ回数	980	583	1,563	▲40.5%
表紙→内容	494	298	792	▲39.7%
内容→表紙	486	285	771	▲41.4%
タップ人数(UU)	156	109	240	▲30.1%
タップ率	14%	11%	16%	-

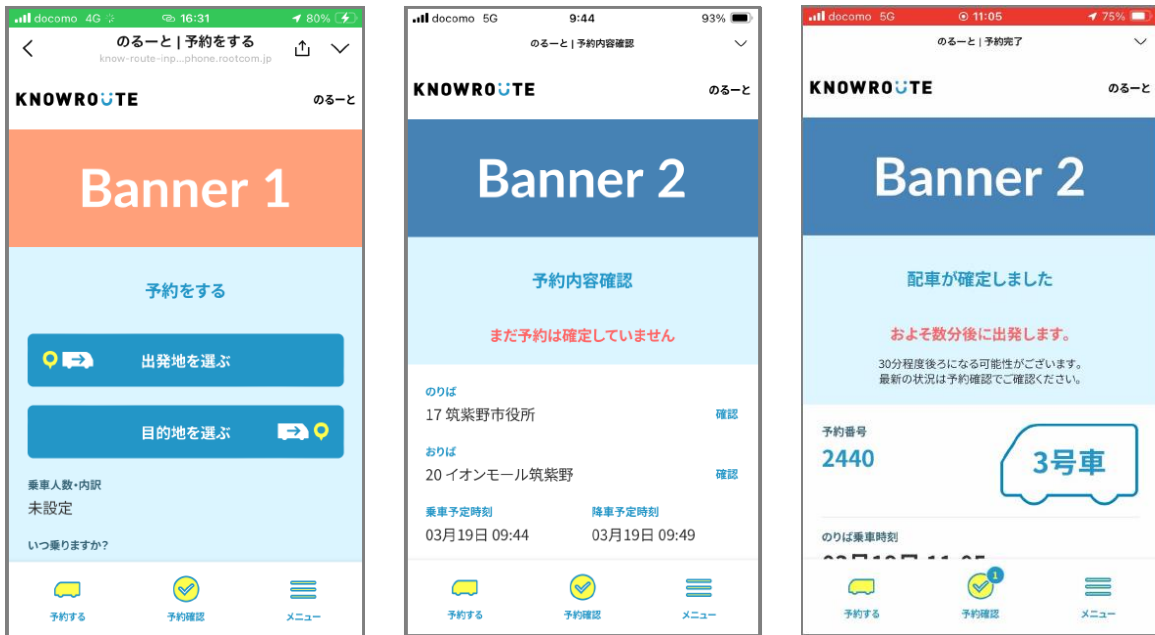
② 車両広告 (サイネージ広告：閲覧結果)

	補聴器ラボみみずく	かもいクリニック	塩尻造花	レゾナック 塩尻事業所	松本歯科大学	ふれあいの森薬局
内容	 <p>日常生活に支障はありませんか？ その原因が聞こえないことにある場合、 まず耳鼻咽喉科の受診をおすすめします。 そこで補聴器が必要とされたら、 よくわからないで悩むのではなく、 認定補聴器専門店 補聴器ラボみみずく 塩尻市内にも安心してお任せできる専門店が あります。最新の設備で最新の技術をもとに、 その人に最適な補聴器を提案しています。 不聴があってもお店に行けば大丈夫。</p> <p>認定補聴器技術者 日本聴覚医学会準会員 日本聴覚学会会員</p> <p>補聴器は塩尻市保健福祉センターに （医療機器です。適切なカウンセリング がなければ効果は低く、故障も ひらきやすくなる場合があります。その 点、その場が保証されます。）</p> <p>塩尻市広丘高出1494-37 中島書店様となり 電話54-3301</p>	 <p>かもいクリニック KAMOICLINIC 「医療の力で、みんなを、幸せにする」</p> <p>私たちは、地域の皆さまが健康で幸せな生活を送れるよう、 質の高い医療を提供し、街と人の活性化に貢献します。</p> <p>月 火 水 木 金 土 日 祝</p> <p>9:00～12:00 ●●●●●● 15:00～18:00 ●●●●●●</p> <p>QRコード</p>	 <p>家族群・一般群のことなら しおじり会館にご相談ください！</p> <p>会館・お部屋使用料は どなたさまでも無料</p> <p>入居金や月々の積立金など一切必要ありません。</p> <p>明朗会計で安心</p> <p>入居金や月々の積立金など一切必要ありません。</p> <p>設備、家具をこだわってご利用いただけます。</p> <p>お申し込み・お問い合わせはこちら しおじり会館 ☎0263-51-5772</p> <p>塩尻市広丘高出1494-37 中島書店様となり 電話54-3301</p>	 <p>化学の力で 社会を変える</p> <p>RESONAC</p> <p>0263-51-2300</p> <p>塩尻駅前より大宮駅までシャトルバス運行 (運行時間と乗車料金は別紙をご覧ください)</p> <p>大宮まで帰るのに一歩も楽に帰ります。</p> <p>QRコード</p>	 <p>松本歯科大学</p> <p>歯科 内科 整形外科 健診センター 二輪皮膚科クリニック (松本市) 銀座8丁目クリニック (東京都)</p> <p>0263-51-2300</p> <p>塩尻駅前より大宮駅までシャトルバス運行 (運行時間と乗車料金は別紙をご覧ください)</p> <p>大宮まで帰るのに一歩も楽に帰ります。</p> <p>QRコード</p>	 <p>のど七ご利用の皆さま おかけの受取日 ふれあいの森 薬局へ</p> <p>塩尻駅前 塩尻市大宮駅前 15 番地 電話 0263-51-0772</p> <p>受付時間 午前 09:00～18:00 午後 09:00～15:00</p> <p>QRコード</p> <p>LINE</p> <p>処方せんにLINEで送ると お薬を待機状態で 受け取ることもできます。</p> <p>1. 処方せんのコードを読み取る</p> <p>2. 処方せんの内容を追加</p> <p>3. 処方せんの内容をLINEで送ると お薬を受け取ることもできます。</p> <p>この薬局に送信する</p> <p>検索 処方せんの写真を撮って 受取日時を決めて送信するだけ！</p> <p>+ 中国語 LINE@SALSA 0</p> <p>※ 処方せんの決済にも対応していただけます。</p>
タ ッ プ 合 計	95回	133回	131回	191回	191回	51回
12 月	84回	79回	78回	129回	124回	-
1 月	11回	54回	53回	62回	67回	51回
U U 合 計	45人	78人	81人	104人	104人	30人
12 月	42人	48人	47人	70人	72人	-
1 月	7人	34人	37人	37人	38人	30人

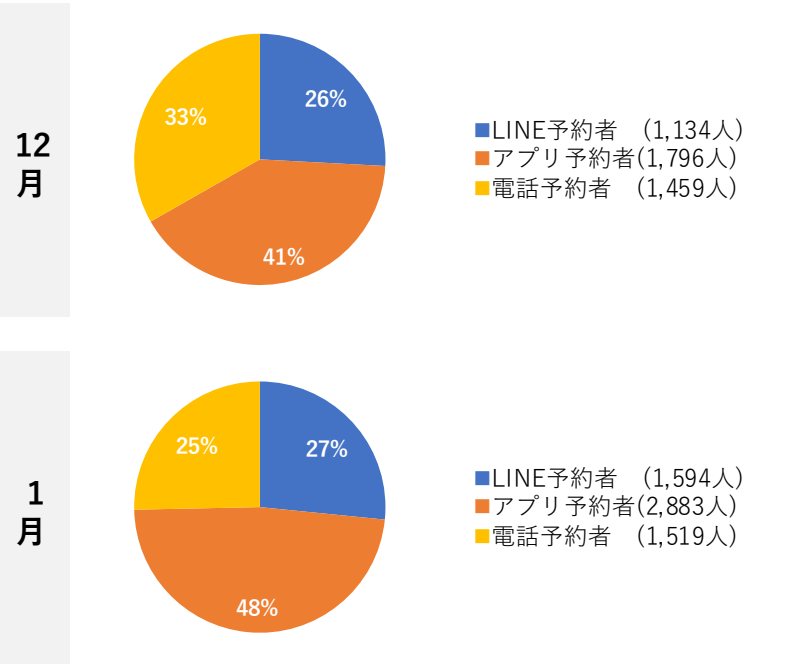
② 車両広告 (バナー広告 : 閲覧結果)

期間	広告実績		予約実績		
	表示数	タップ数	LINE予約者	アプリ予約者	電話予約者
12月	12,807回	56回	1,134人	1,796人	1,459人
1月	12,852回	38回	1,594人	2,883人	1,519人

画面遷移



予約実績 (割合)

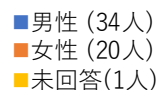


FY2025 ユーザーアンケート

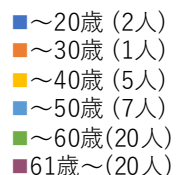
- 目的
 - ・ コンテンツへの興味関心度やサービスへの受容性を聞くことで、今後のサービス化に向けたペルソナの設定と広告掲載によりどのような層にリーチできるか、参考とする

- 概要
 - ・ 実施期間：2026年2月10日～2月16日（7日間）
 - ・ 配信数：699人
 - ・ 回答数：55人（7.9%）

Q：性別



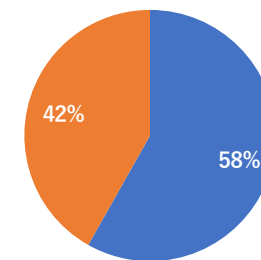
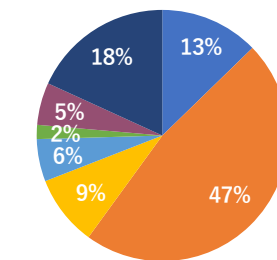
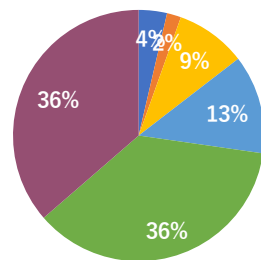
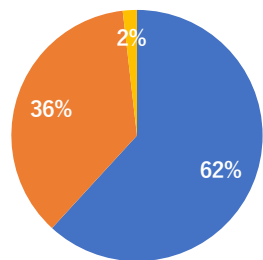
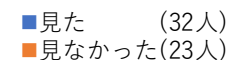
Q：年齢



Q：職業



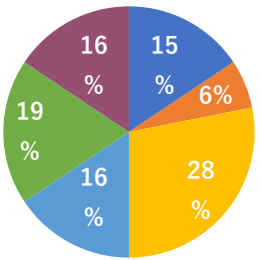
Q：広告を見たか



FY2025 ユーザーアンケート

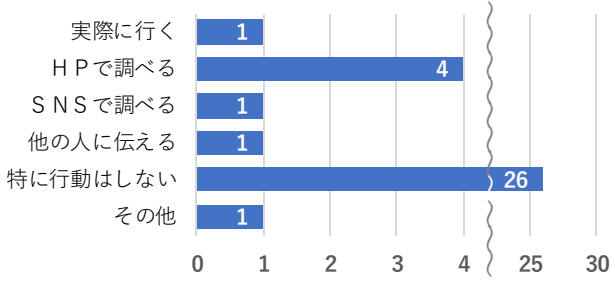
広告を見た方 (n=32)

Q：見た感想 (SA)

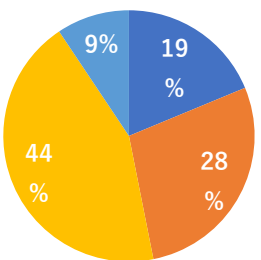


- デザインが見やすく魅力的(5人)
- 企業の取組に好感を持った(2人)
- 新たな情報を知れた(9人)
- 掲載情報に興味を持った(5人)
- 既知っている情報だった(6人)
- その他(5人)

Q：今回起こした行動 (MA)

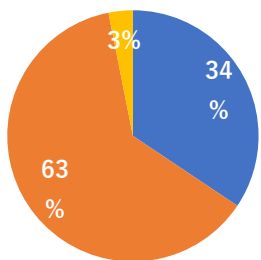


Q：今後の更新頻度の希望 (SA)



- 1週間に1回(6人)
- 2週間に1回(9人)
- 1ヶ月に1回(14人)
- 2ヶ月に1回(3人)

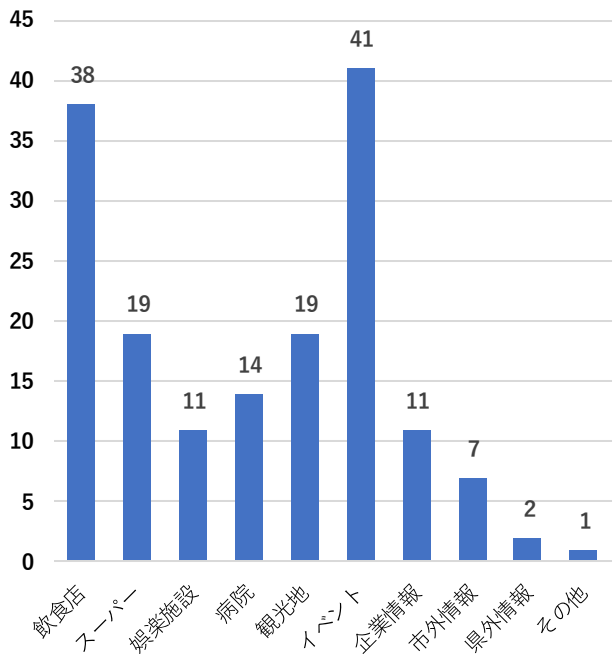
Q：広告を見た後の外出機会の増減 (SA)



- 増える(11人)
- どちらともいえない(20人)
- 増えない(1人)

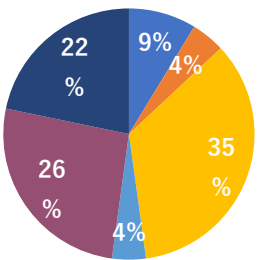
全ての方 (n=55)

Q：今後知りたい内容 (MA)



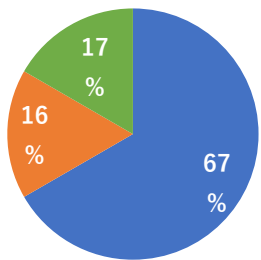
広告を見なかった方 (n=23)

Q：見なかった理由 (SA)



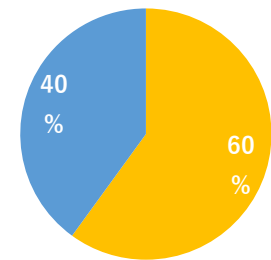
- 使い方がわからなかった(2人)
- 見れると知らなかった(1人)
- 座席にタブレットがなかった(8人)
- 車酔いしそうと感じた(1人)
- 見る時間がなかった(6人)
- 興味がなかった(5人)

Q：見る時間がなかった理由 (SA)



- 乗車時間が短かった(4人)
- スマホ等を見ていた(1人)
- 同乗者と話していた(0人)
- 運転手と話していた(0人)
- その他(1人)

Q：興味がなかった理由 (SA)

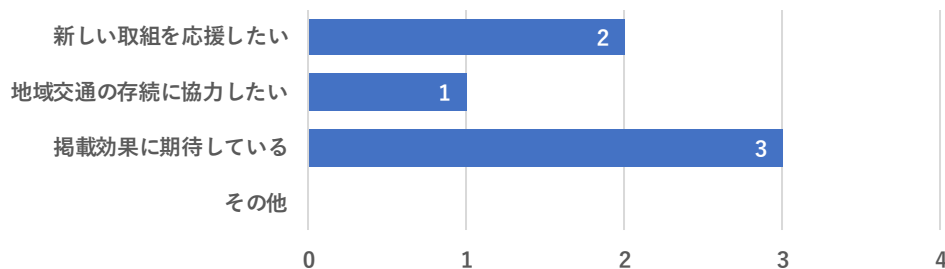


- 内容がわからなかった(0人)
- 自分に関係ないと感じた(0人)
- 内容が魅力的でなかった(3人)
- その他(2人)

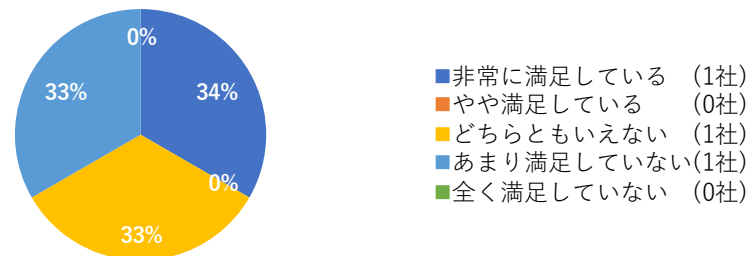
FY2025 事業者アンケート

- 目的
 - ・ 期間中に掲載いただいた事業者に、結果（総タップ数など）をふまえて本事業の所感や今後の活用希望などを聞くことで、導入後の持続可能性の検証と将来的なサービス設計の参考とする
- 概要
 - ・ 実施期間：2026年2月25日～3月10日（14日間）
 - ・ 配信数：6社
 - ・ 回答数：3社（50%）

Q：実証への協力をした判断の基準（SA）



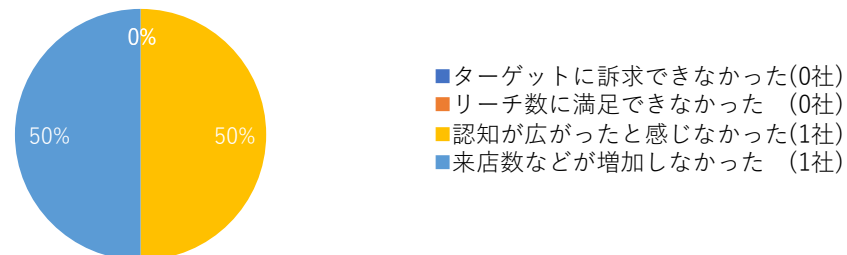
Q：掲載満足度（SA）



Q：掲載効果の感想（満足していると回答した社）

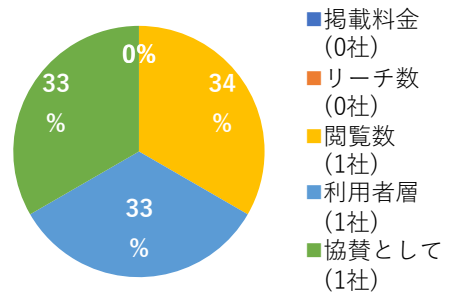


Q：掲載効果の感想（どちらともいえない・満足していないと回答した社）

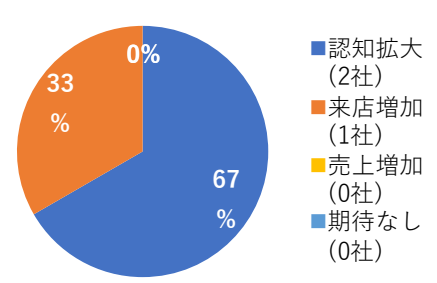


FY2025 事業者アンケート

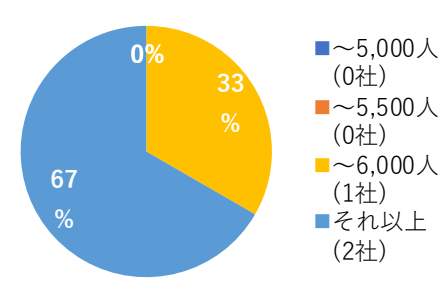
Q：掲載検討に重視する基準（SA）



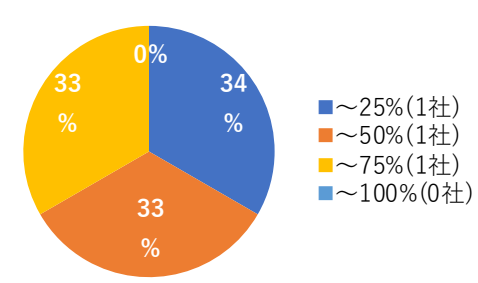
Q：掲載効果で重視する基準（SA）



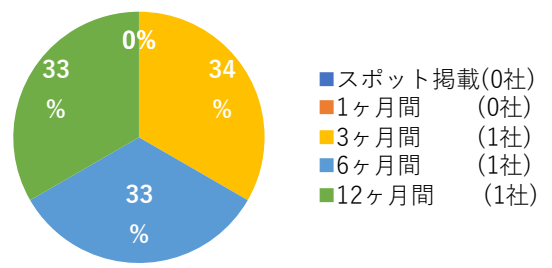
Q：今後のリーチ数の希望（SA）



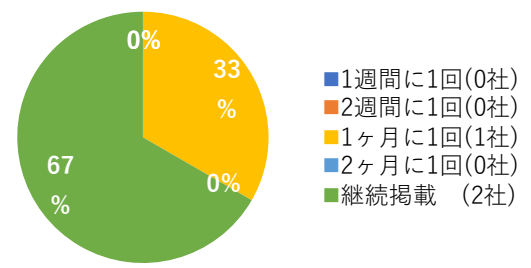
Q：今後のタップ率の希望（SA）



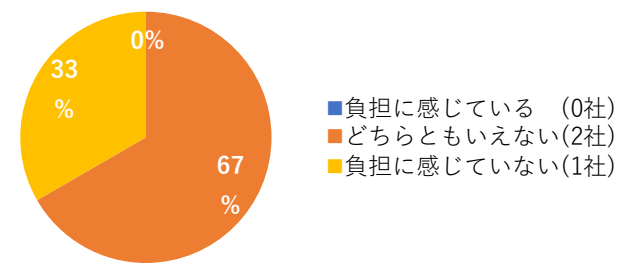
Q：今後の掲載期間の希望（SA）



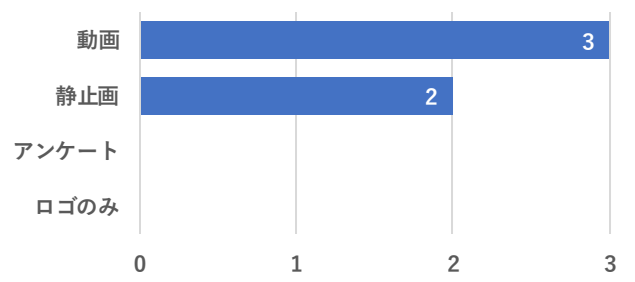
Q：今後の更新頻度の希望（SA）



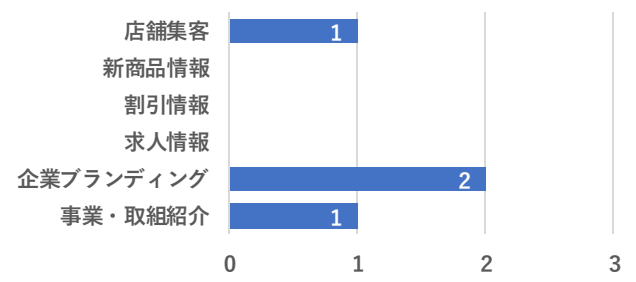
Q：掲載内容の自社制作への所感（SA）



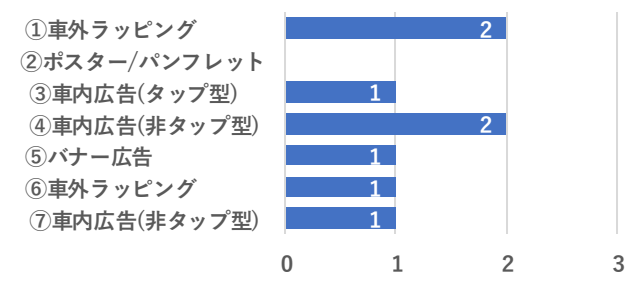
Q：掲載方法の希望（MA）



Q：訴求したい内容（MA）



Q：今後掲載したい広告媒体（MA）



※①～⑤はのりーと塩尻、⑥～⑦は自動運転

③ クーポン・ポイント連携

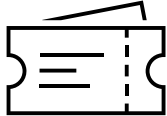
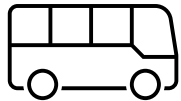
➤ 実証内容

- 公共交通を使って来店した際にクーポンやポイントでのインセンティブを付与し、公共交通利用に繋げる

➤ 目的

- これまで自家用車で生活していた地域住民に公共交通を使わせるきっかけを提供し、公共交通の認知向上と日常的な公共交通利用への転換を図る
→クーポンをきっかけに公共交通を使う必然性を作り、公共交通の利便性の認知を促す
- 地域事業者に自家用車依存からの脱却が将来的な事業継続に繋がることを認知させる

公共交通乗車



獲得

店舗来店

おでかけ塩尻ナビ

のるーと塩尻

事業者ポイント

③ クーポン・ポイント連携

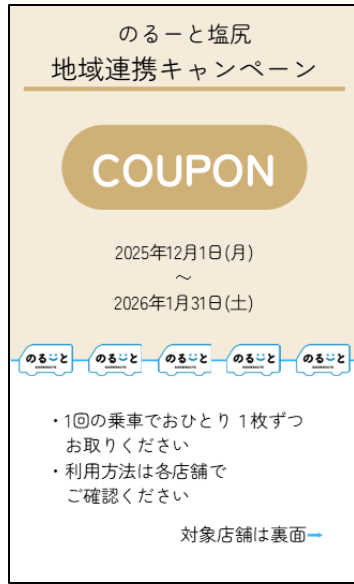
Step 1

のるーと塩尻に乗車



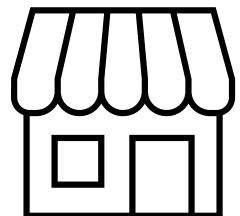
Step 2

クーポンを獲得



Step 3

店舗で利用



クーポン獲得方法

事業者	業種	内容	利用数
中信会館龍胆	飲食店	サービス餃子1皿をプレゼント	3枚
補聴器ラボみみずく	ショップ	地域振興バス回数券（片道乗車賃分）をプレゼント	0枚
伊勢の園広丘店	ショップ	購入した商品の合計を10%オフ	0枚
カインズ塩尻店	ショップ	カインズポイント200ポイントをプレゼント	7枚
Bar On the Road	飲食店	400円相当のドリンク1杯をプレゼント	1枚

④ データ分析

➤ 実証内容

- ・ アプリユーザーの日常的な利用ログとプッシュ通知後の反応を分析する
- ・ モビリティデータや広告閲覧データなど、アプリに限らない横断的なデータ分析を行い、モビリティ改善やサービス改善に活用する

➤ 目的

- ① 「おでかけ塩尻ナビ」が利便性高く持続可能な交通網の実現と自家用車から公共交通への転換に向けた価値を提供できているかを検証する
- ② 様々なデータを収集し、自家用車から公共交通への転換に向けたモーダル間連携や地域輸送の効率化のための施策立案のプロトタイプとする

アプリダッシュボード

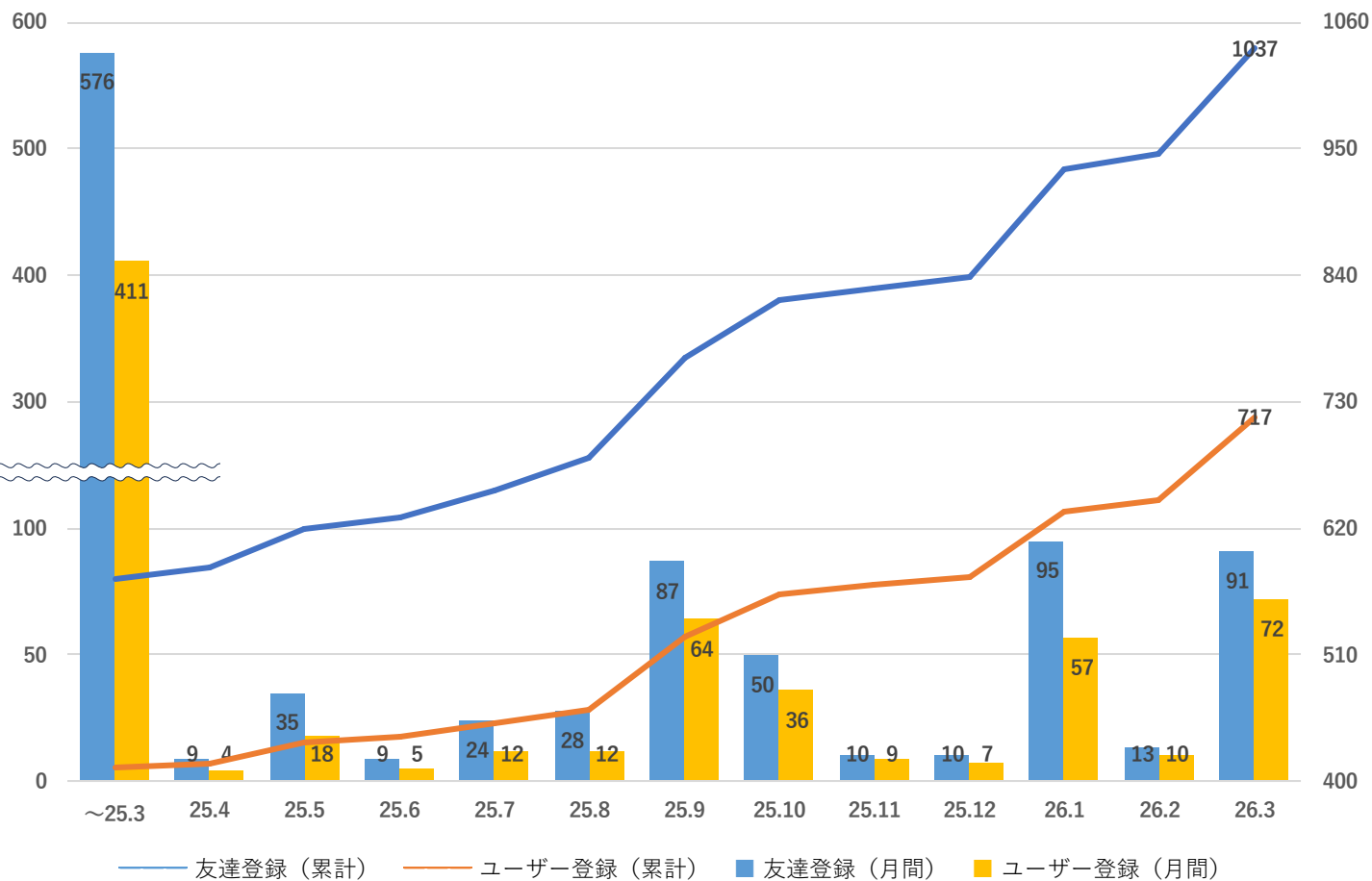


サイネージ閲覧データ

タイムスタンプ	性別	年齢	職業	期間中	「タッチサイン画面の中で、詳細の内容まで「見た」も
3/3/2025 13:38:27	女性	31~40歳	パート・アルバイト	触った	デリシア, 信州健康ランド, RESONAC, ホ
3/3/2025 18:27:04	男性	51~60歳	会社員・公務員	触った	ねこのキャンでも相談会, 企画展示「3つ
3/5/2025 9:06:08	男性	41~50歳	会社員・公務員	触った	デリシア, 信州健康ランド, RESONAC, ホ
3/6/2025 12:36:30	男性	31~40歳	会社員・公務員	触った	デリシア, 信州健康ランド, RESONAC, ホ
3/7/2025 14:04:35	女性	21~30歳	会社員・公務員	触った	ねこのキャンでも相談会, 大人が楽しむお
3/7/2025 14:05:01	男性	61~70歳	会社員・公務員	触った	しおじり短歌展, 信州健康ランド, RESON
3/7/2025 14:07:44	女性	51~60歳	専業主婦・主夫	触っていない	
3/7/2025 14:12:38	男性	21~30歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 14:16:23	女性	31~40歳	会社員・公務員	触った	大人が楽しむおはなし会, デリシア, RES
3/7/2025 14:21:36	女性	61~70歳	専業主婦・主夫	触っていない	
3/7/2025 14:24:03	女性	21~30歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 14:28:02	男性	41~50歳	パート・アルバイト	触った	ねこのキャンでも相談会, 大人が楽しむお
3/7/2025 14:34:29	女性	51~60歳	専業主婦・主夫	触った	企画展示「3つの市のご当地じまん」
3/7/2025 14:43:09	女性	51~60歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 14:43:59	男性	21~30歳	パート・アルバイト	触っていない	
3/7/2025 14:46:33	男性	51~60歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 14:50:23	女性	31~40歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 14:51:16	女性	21~30歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 14:58:12	女性	31~40歳	自営業	触った	ねこのキャンでも相談会, 大人が楽しむお
3/7/2025 14:59:56	男性	51~60歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 15:09:59	男性	31~40歳	会社員・公務員	触った	デリシア, 信州健康ランド, RESONAC, ホ
3/7/2025 15:15:51	男性	21~30歳	パート・アルバイト	触った	ねこのキャンでも相談会, 大人が楽しむお
3/7/2025 15:25:13	男性	41~50歳	会社員・公務員	触った	ねこのキャンでも相談会, 企画展「迷いた
3/7/2025 15:57:19	女性	41~50歳	専業主婦・主夫	触っていない	
3/7/2025 16:21:40	男性	31~40歳	自営業	触っていない	
3/7/2025 16:49:46	女性	41~50歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 16:50:06	女性	61~70歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 16:51:28	男性	21~30歳	会社員・公務員	触っていない	
3/7/2025 17:00:39	男性	61~70歳	無職	触っていない	
3/7/2025 17:40:47	女性	61~70歳	無職	触った	ねこのキャンでも相談会, スポーツふれあ

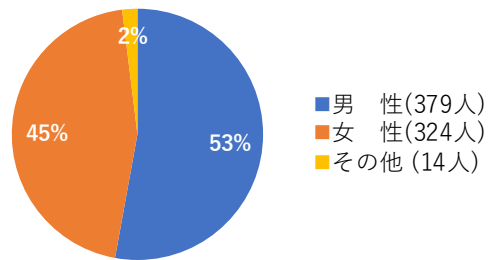
④ データ分析（おでかけ塩尻ナビの実績）

友達／ユーザー登録の推移

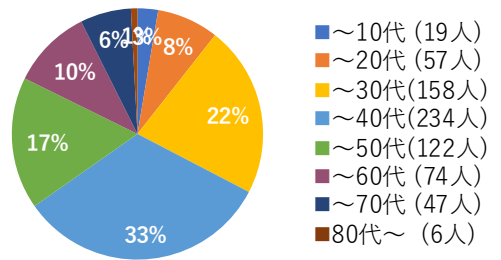


ユーザー登録者の属性

性別



年代



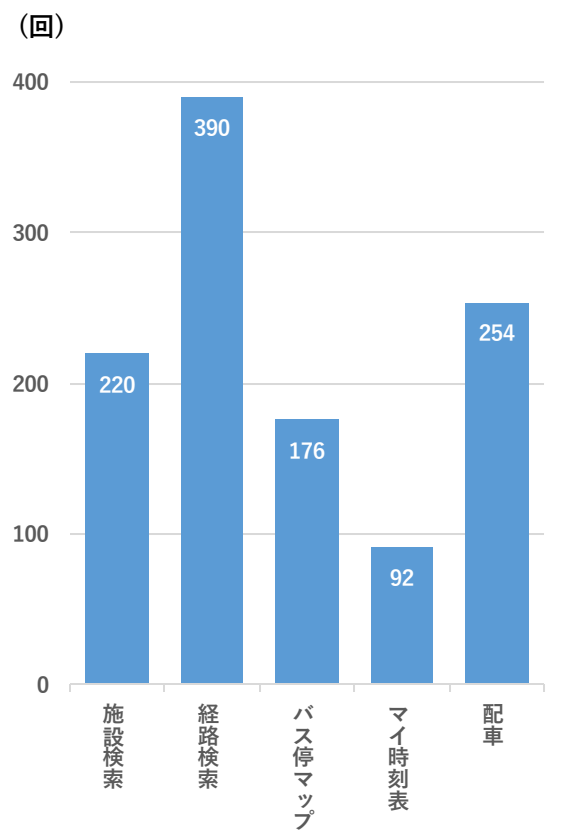
- 9月、1月、3月の自動運転バス運行に合わせて予約システムの入口を集約したことで自動運転バスの乗車予約を契機にした登録促進が図られた
- 友達登録者のうちユーザー登録者は約69%となっており、友達登録→機能利用を促す施策が必要である

④ データ分析 (おでかけ塩尻ナビの実績)

機能別利用実績

■ 集計期間
2025/4/1～2026/3/21

■ 集計方法
リッチメニュー上から各機能にアクセスしたタップを1回として集計

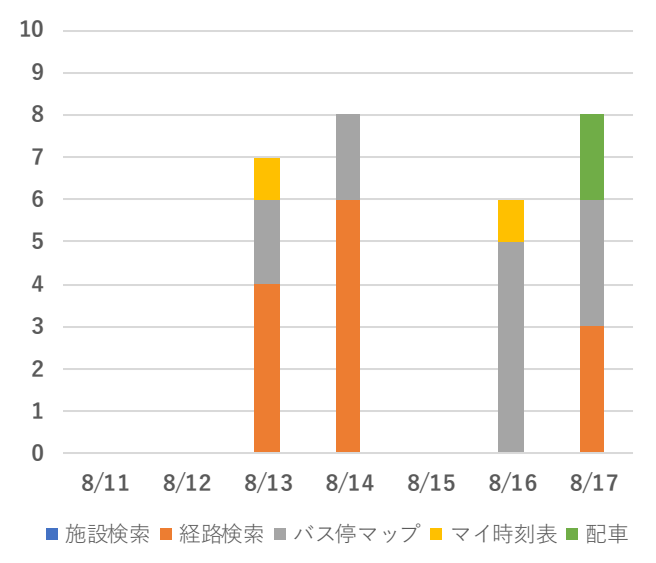


地域情報の発信による機能利用促進

■ 小坂田公園納涼花火大会

■ イベント期日 8/17
 ■ 情報発信日 8/17
 ■ 集計期間 8/11～8/17

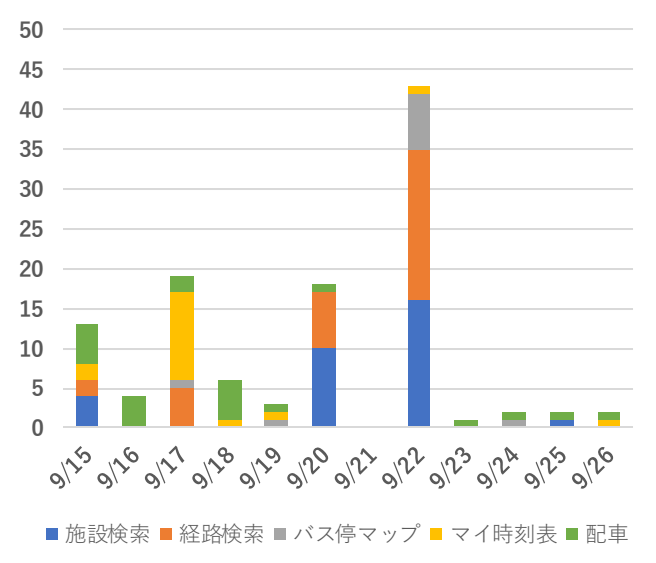
- ・ イベント前には経路検索とバス停マップ機能の利用が増加し、車以外の移動方法や最寄りバス停を確認している
- ・ 当日は配車機能の利用も増加し、公共交通での来場促進に繋がったと考えられる



■ 自動運転バス運行

■ イベント期日 9/15～9/26
 ■ 情報発信日 9/22
 ■ 集計期間 9/15～9/26

- ・ 情報発信日の9/22に機能利用が著しく増加している
- ・ 自動運転バス予約の入口となる配車以外の機能も利用されており、公共交通情報の集約による公共交通の認知向上と利用促進に繋がったと考えられる



成果と今後の方向性

➤ 成果

- ユーザー獲得に向けては、モビリティ（自動運転バス）と連携した情報発信が有用であり、その後の定期的な地域情報の発信を継続することで、アプリ機能や公共交通の利用促進も図れた
- 車両広告について、有償での新たなサービス導入の採否に向け地域住民と地域事業者それぞれのニーズを聞き取り、本事業の目的（新たな移動需要の創出や地域活性化、公共交通の事業性確保）と役割分担を整理できた
- クーポン連携については、複数の事業者と連携したキャンペーンとして実施し、公共交通の利用促進に向けた地域内での先進的な取組となった
- データ活用としては、アプリの利用状況を収集、分析することで各施策の結果から傾向を読み取ったり評価に繋げた

➤ 今後の方向性

- 地域における移動需要の創出と集約に向けては、広告やクーポン等での情報発信と閲覧／利用結果の分析やデータ活用ができる人材育成と体制構築を行う
- 自家用車から公共交通への転換に向けては、公共交通の認知を向上することで選択肢に引き上げるとともに官民連携でのサービス最適化を設計できるような体制構築を進める

